知っておいてください

アフターサービスについて

■アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

●77～81ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
1. ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
2. 品　名…135-R150・R152・R154・R155・R156
（品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります）
3. 現　象…できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

（N）135—R150
大阪ガス株式会社

■転居または機器を移設される場合

●ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
●ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりの大阪ガスにご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
●設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
●転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

●この機器には保証書が付いています。
●保証書に記載のように、給湯暖房機の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をご覧ください。
●保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
●凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
●自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

■修理用性能部品の保有期間について

●無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
●この機器の修理用性能部品の保有期間は10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

●お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
●別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

大阪ガス

取扱説明書（保証書付）

自動湯はりタイプ

給湯暖房機

ふろ自動・アメニティ機能

品名	型名
135-R150	RUFH-V1610SAW2-3(A)
135-R152	RUFH-V1610SAT2-3(A)
135-R154	RUFH-V1610SAA2-3(A)
135-R155	RUFH-V1610SAB2-3(A)
135-R156	RUFH-V1610SAU2-3(A)

主な機能紹介
各部のなまえとはたらき
安全上のご注意
お使いになる前の準備
給湯を使う
おふろを入れる
おふろに入って操作する
暖房を使う
便利な使いかた
知っておいてください

ご愛用の皆様へ

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
●この「取扱説明書」には保証書が付いています。大切に保管してください。
●この製品は国内専用です。

家庭用　BL認定品

H78-904×01（00）
060823K
060 00012 58972 6

主な機能紹介

リモコンが138-R009・R010のお客様は➡内の・の前のページを、138-R301・R302のお客様は・の後のページをご覧ください。

お使いになる前の準備

▌初めてお使いのとき▐

くわしくは 17・47ページ

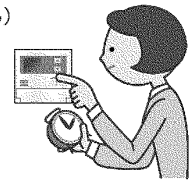
初めて使うときは、次の準備が必要です。

① 給水元栓を全開にする
② 給湯栓を開け、水が出ることを確認する
③ 電源プラグをコンセントに差し込む
④ ガス栓を全開にする

▌時計を合わせる▐

くわしくは 18・48ページ

現在時刻を合わせます。
（現在時刻を合わせないと予約運転ができません）



おふろを入れる

▌自動運転で入れる▐

くわしくは 22・52ページ

スイッチ、ポンで湯はりができ、湯はりが終わると音楽と音声でお知らせします。

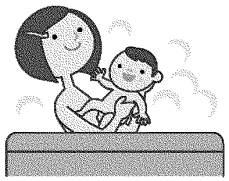
▌湯量（水位）を調節する▐

くわしくは 25・55ページ

お好みに合わせて、おふろの湯量（水位）を設定して湯はりができます。

▌温度を調節する▐

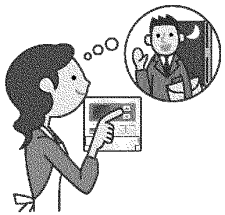
くわしくは 27・57ページ



お好みに合わせて、おふろの温度を設定して湯はりができます。

▌保温時間を変更する▐

くわしくは 28・58ページ



おふろを保温する時間が変更できます。

給湯を使う

▌給湯温度を調節する▐

くわしくは 19・49ページ

シャワー・台所・洗面所などの給湯温度を調節します。

▌優先スイッチの使いかた▐

くわしくは 21・51ページ

給湯温度が調節できるリモコンを切り替えます。

おふろに入って操作する

▌おふろをあつくする▐

くわしくは 29・59ページ

おいだき運転を行い、おふろをあつくします。

▌おふろをぬるくする▐

くわしくは 30・60ページ

浴槽に約10リットル注水して、おふろをぬるくします。

▌お湯をふやす▐

くわしくは 31・61ページ

設定温度のお湯を約20リットルふやします。

主な機能紹介

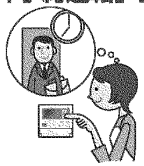
暖房を使う

暖房の使いかた ●●● くわしくは 32・63ページ

浴室暖房以外にもお使いいただけます。

便利な使いかた

お好きな時間におふろを入れる「予約運転」 ●●● くわしくは 33・65ページ



リフレッシュにも効果がある「ゆらぎのシャワーを使う」 ●●● くわしくは 35・67ページ

音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する ●●● くわしくは 37・69ページ

増設リモコン138-R003の操作音を消す ●●● くわしくは 39ページ

リモコン表示を節電する「セーブモード」 ●●● くわしくは 40ページ

詳細もくじ

タイトルが■の項目は、お客様がお使いのリモコンによって説明しているページが分かれています。
リモコンが138-R009・R010のお客様は、参照ページの左のページを、リモコンが138-R301・R302のお客様は、参照ページの右のページをご覧ください。

●主な機能紹介	1
■各部のなまえとはたらき	5・41
浴室リモコン(スイッチ)	5・41
浴室リモコン(表示画面)	6・42
台所リモコン(スイッチ)	7・43&45
台所・増設リモコン(表示画面)	8・44
増設リモコン(スイッチ)	9・46
●安全上のご注意	10
■お使いになる前の準備	17・47
初めてお使いのとき	17・47
時計を合わせる	18・48
■給湯を使う	19・49
給湯湯度を調節する	19・49
優先スイッチの使いかた	21・51
■おふろを入れる	22・52
自動運転でおふろを入れる	22・52
おふろの湯量(水位)を調節する	25・55
おふろの温度を調節する	27・57
おふろの保温時間を変更する	28・58
■おふろに入って操作する	29・59
おふろをあつくする(おいだき)	29・59
おふろをぬるくする	30・60
おふろのお湯をふやす	31・61
浴室から人を呼びたいとき	32・62
■暖房を使う	32・63
暖房の使いかた	32・63
■便利な使いかた	33・65
お好きな時間におふろを入れる(予約運転)	33・65
ゆらぎのシャワーを使う	35・67
音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する	37・69
増設リモコンの操作音を消す	39
リモコン表示を節電する(セーブモード)	40
●知っておいてください	71
冬期の凍結による破損防止について	71
点検・お手入れのしかた	75
長期間使用しない場合は	76
故障かな?と思ったら	77
主な仕様・能力表	82
アフターサービスについて	83
保証書	裏表紙

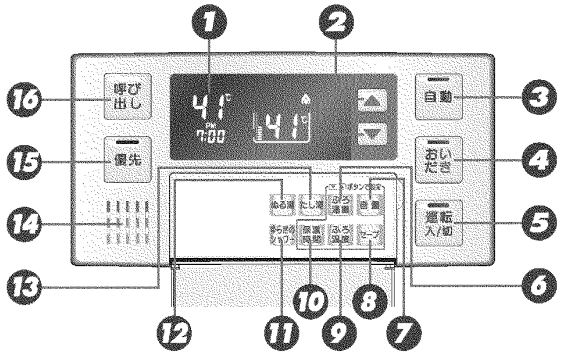
主な機能紹介

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン（スイッチ）

（別売品　138-R010の浴室リモコン）
（別売品　138-R009浴室単独設置リモコン）

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。
- 138-R009型浴室単独設置リモコンには、優先スイッチ・呼び出しスイッチがありません。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❸自動スイッチ／ランプ（赤）
おふろに湯はりをするときに押します。
（22ページ参照）

❹おいだきスイッチ／ランプ（黄緑）
おふろのおいだきをするときに押します。
（29ページ参照）

❺運転スイッチ／ランプ（黄緑）
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」（表示画面・運転ランプ点灯）にします。

❻ふろ湯量スイッチ
おふろへの湯はり量を変えるときに押します。
（25ページ参照）

❼音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ（音量）を変えるときに押します。（37ページ参照）

❽セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに押します。
（40ページ参照）

❾ふろ温度スイッチ
おふろの温度を変えるときに押します。
（27ページ参照）

❿保温時間スイッチ
おふろの保温時間を変えるときに押します。
（28ページ参照）

⓫ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
（35ページ参照）

⓬ぬる湯スイッチ
おふろのお湯をぬるくしたいときに押します。
（30ページ参照）

⓭たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに押します。
（31ページ参照）

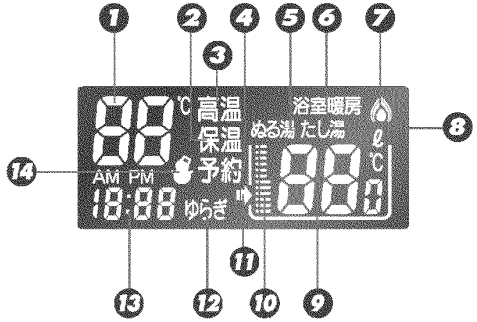
⓮スピーカー
ここから音声が出ます。

⓯優先スイッチ／ランプ（オレンジ）
※このスイッチは138-R009にはありません。
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。
（21ページ参照）

⓰呼び出しスイッチ
※このスイッチは138-R009にはありません。
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。（このスイッチにランプはありません）
（32ページ参照）

浴室リモコン（表示画面）

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
  点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 138-R009型浴室単独設置リモコンは、時刻表示が出ません。



❶給湯温度表示（単位℃を含む）
給湯温度のめやすを表示します。

❷保温表示
おふろのお湯を保温中に表示します。

❸高温表示（赤）
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

❹予約表示
おふろの予約をしたときに表示します。

❺ぬる湯表示
ぬる湯運転中に点灯します。

❻浴室暖房表示
浴室暖房運転中に点灯します。

❼燃焼表示（赤）
機器が燃焼しているときに点灯します。

❽たし湯表示
たし湯運転中に点灯します。

❾ふろ温度表示（単位℃を含む）
おふろの温度のめやすを表示します。

ふろ湯量表示（単位ℓを含む）
湯量設定時はふろ温度表示が湯量（水位）表示に変わります。

❿水位表示
おふろへの湯はり量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。

⓫ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中およびふろの凍結予防運転中に点灯します。

⓬ゆらぎ表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

⓭時刻表示
※138-R009は時刻表示が出ません。
現在時刻を表示します。（台所リモコン設置時のみ）

故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。（81ページ参照）

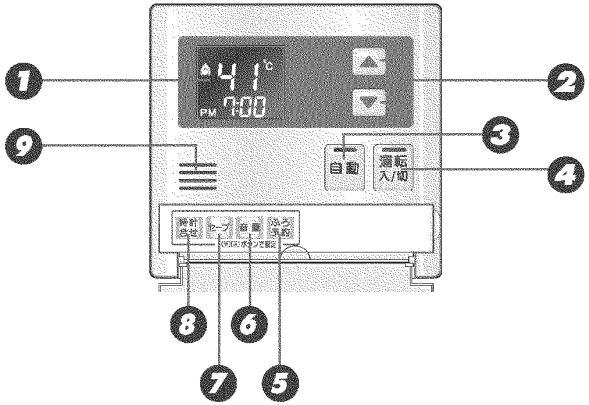
⓮凍結予防表示
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン(スイッチ)　(別売品 138-R010の台所リモコン)

●台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



❶**表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷**給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❸**自動スイッチ／ランプ(赤)**
おふろに湯はりをするときに押します。
(22ページ参照)

❹**運転スイッチ／ランプ(黄緑)**
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」(表示画面点灯)にします。

❺**ふろ予約スイッチ**
おふろの予約をするときに使います。
(33ページ参照)

❻**音量スイッチ**
音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるときに使います。(37ページ参照)

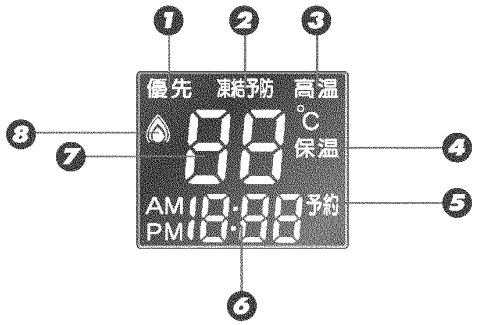
❼**セーブスイッチ**
画面表示の節電設定を行うときに使います。
(40ページ参照)

❽**時計合せスイッチ**
リモコンの時計を現在時刻に合わせるときに使います。(18ページ参照)

❾**スピーカー**
ここから音声が出ます。

台所・増設リモコン(表示画面)

●スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



❶**優先表示(オレンジ)**
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

❷**凍結予防表示**
機器が自動的に凍結予防運転を行っているときに点灯します。

❸**高温表示(赤)**
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

❹**保温表示**
おふろのお湯を保温中に点灯します。

❺**予約表示**
おふろの予約運転の設定がされたときに点灯します。

❻**時刻表示**
現在時刻や予約時刻を表示します。
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(81ページ参照)

❼**給湯温度表示(単位℃を含む)**
給湯温度のめやすを表示します。

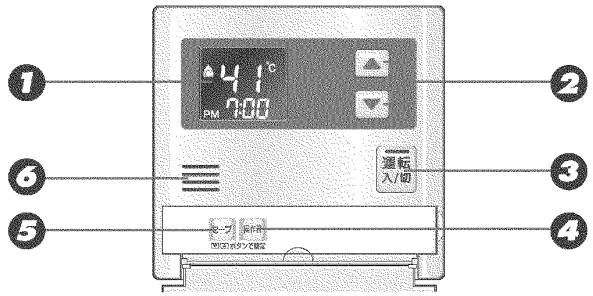
❽**燃焼表示(赤)(給湯・ふろ・暖房)**
お湯を使っているときや湯はり運転中・暖房運転中の燃焼中に点灯します。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

各部のなまえとはたらき

増設リモコン(スイッチ)　(別売品　138-R003)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。
- 表示画面については8ページをご覧ください。



1 表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

2 給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

3 運転スイッチ／ランプ(黄緑)
お湯を使うときは「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。

4 操作音スイッチ
操作音を消すときに使います。(39ページ参照)

5 セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに使います。
(40ページ参照)

6 スピーカー
ここから音が出ます。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	⚠危険	⚠警告	⚠注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　害：　治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：　家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示の意味

一般的な危険 警告 注意	火災注意	一般的な禁止
触れるな	ぬれ手禁止	分解禁止
必ず行う	電源プラグをコンセントから抜け	必ずアース線を接続せよ

⚠危険

ガス漏れに気付いたときの処置

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。 ➡ ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 ➡ ③もよりの大阪ガスに連絡する。

必ず行う

安全上のご注意

⚠危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

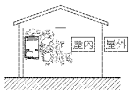
火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」禁止

ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止

ガス漏れに気付いたときは、大阪ガスの係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋内設置禁止

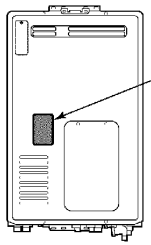


この機器は屋外用です。
屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

⚠警告

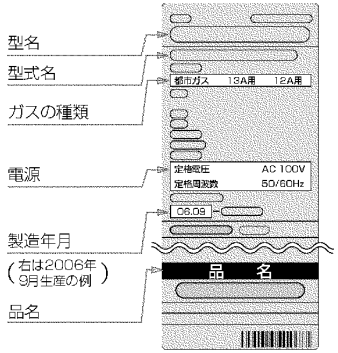
機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類（ガスグループ）および使用する電源（AC100V・50-60Hz共用）に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。



※この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります。

※下図は銘板の一例です。

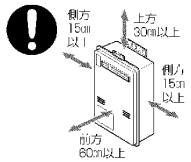


この機器はAC100V（50-60Hz）用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

⚠警告

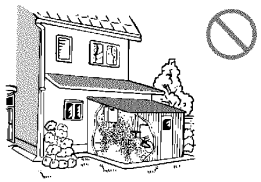
火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器および排気口・排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災の恐れがあります。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発する恐れがあります。



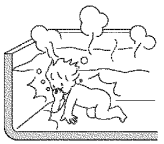
囲い設置禁止

この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の恐れがあります。



お子様に対する注意

おふろを沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）にお子様を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながることがあります。入浴中お子様が浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意が必要です。



機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼の恐れがあります。

ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

ソーラー接続禁止

この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをする恐れがあります。

一般的な禁止　必ず行う

安全上のご注意

⚠警告

工事は資格必要

この機器の設置・移動・取りはずしおよび付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因になります。

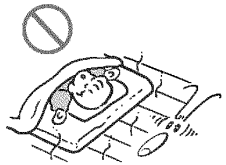
やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体にかけないでください。また、給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。

- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、手のひらで湯温を十分に確認してから使用してください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- 入浴時には浴槽のお湯を十分にかきまぜてから、必ず手で湯温を確認してから入浴してください。
- おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだき運転中は、循環アダプター付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。

- パネルヒーターの表面はさわらないでください。
やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- **床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。**
特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
①乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
②疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
③皮膚や皮膚感覚の弱い方



ゆらぎのシャワー使用上の注意

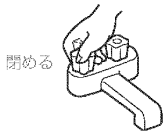
- **次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。**
体調をくずすことがあります。

①妊娠中の方
②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
④高血圧の方
⑤体力の弱っている方
⑥体調の悪い方

機器の異常に気付いたら

- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 異常を感じたときは、「故障かな？と思ったら」（77~81ページ）に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

①給湯栓をすべて閉める。

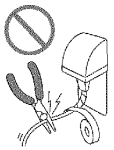


②運転スイッチを「切」にする。

③ガス栓を閉める。

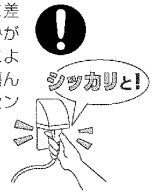
電気事故防止

- 電源コードを切断して延長はしないでください。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。



- 電源プラグのほこりなどは定期的に取ってください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電の恐れがあります。

必ず行う　分解禁止　一般的な禁止　ぬれ手禁止

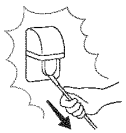
安全上のご注意

⚠注意

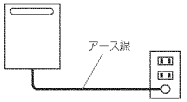
ご使用上の注意

- 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 排気口や排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因になります。
- 使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

- 電源コードを引っぱって電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っぱると破損して感電や火災の原因になります。



- この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認してください。



⚠お願い

機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。

①機器は傾いて設置されていませんか？
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか？
④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
⑤近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
⑥排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水・地下水・井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。

⚠お願い

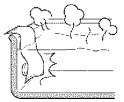
リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子様がいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。

- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。

ご使用上の注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。
- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分ご参照ください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 給水・給湯配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。



乾電池に関するご注意

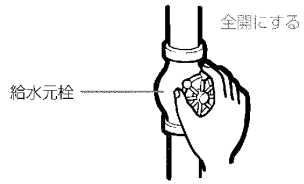
- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。その際、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。そのままにしておきますと、思わぬ事故になることがあります。

一般的な禁止　触れるな　必ずアース線を接続せよ　分解禁止　必ず行う

初めてお使いのとき

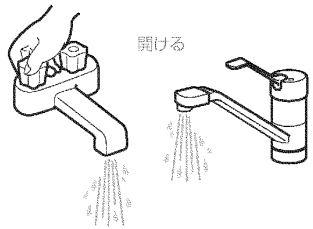
1 給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部にあります。



2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

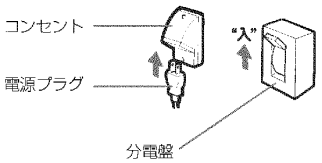
給湯栓はお湯の使用場所にあります。
すべての給湯栓について確認してください。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にした状態で確認してください。



⚠注意 サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

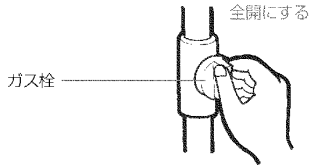
コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。



⚠注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。

4 ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部にあります。

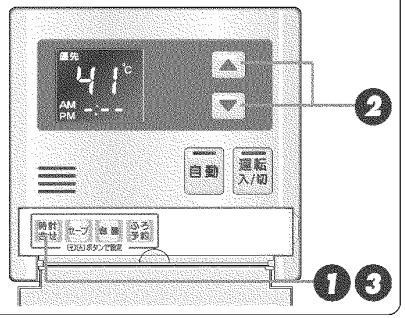


時計を合わせる

●台所リモコンで設定します。

お知らせ
・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

台所リモコン



● 時刻が設定されていない状態で、[運転入/切]を「入」にしたときは表示画面の時刻表示に「AM PM --:--」が点灯します。

● [運転入/切]が「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

画面表示／補正

1 台所リモコンのフタを開け、[時計合せ]を押す。

● 表示画面に時刻表示に「AM 0:00」が点滅します。

2 ▼または▲を押して、現在の時刻に合わせる。

▲を押し続ける：10分単位で進みます。
▼を押し続ける：10分単位で戻ります。
現在の時刻に近づいたら、1回ずつ押して1分ごと設定します。

3 [時計合せ]を押す。

● 「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。
● [時計合せ]を押した瞬間に秒は0秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確な時刻になります。
● 時刻合わせが完了すると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

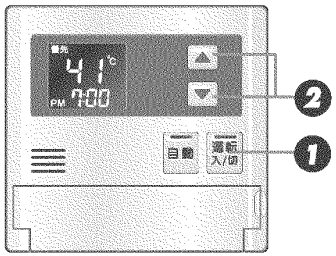
※[時計合せ]を押さなくても、運転スイッチを「切」にしたりそのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※運転スイッチを「切」にすると、時計表示は消灯します。

お願い
・午前(AM)と午後(PM)を間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後には AM --:-- の表示になります。再度時刻を合わせてください。

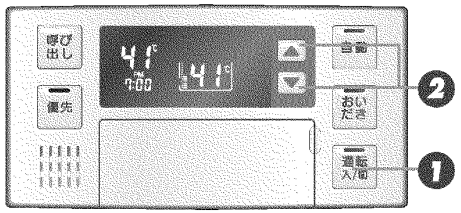
給湯温度を調節する

●どのリモコンでも操作できます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



1 運転入/切 を「入」にし、優先表示または優先ランプが点灯していることを確認する。

※点灯しないときは21ページをご覧ください。

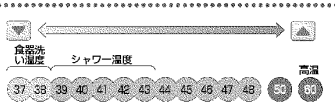
画面表示／補足

台所・増設リモコン　浴室リモコン

優先表示

2 ▼ または ▲ を押して、給湯温度を設定する。

- ▲ を押すと、温度が上がるメロディーと共に『**給湯温度を○○℃に設定しました**』とお知らせします。
- ▼ を押すと、温度が下がるメロディーと共に『**給湯温度を○○℃に設定しました**』とお知らせします。
- ▼ または ▲ を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- 増設リモコンはピッと操作音が鳴るだけで、メロディーや音声はありません。



台所・増設リモコン

浴室リモコン

※調節できる温度は37℃～60℃の14段階です。
1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。
上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。

※給湯設定温度を60℃にセットすると『**あついお湯が出ます。**』『**給湯温度を60℃に設定しました。**』とお知らせし、表示画面に『高温』を表示して注意を促します。

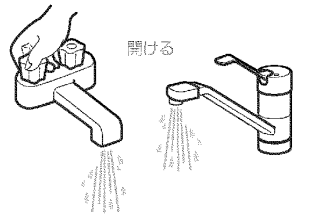
※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。
〈21ページ参照〉

画面表示／補足

- 給湯栓を開くとお湯が出ます。

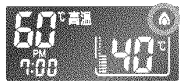
※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示をします。

※湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）とバーナの火が消えます。



台所・増設リモコン

浴室リモコン



お知らせ

- お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- おふろへ湯はり中は、リモコンの表示とは異なるふろ温度のお湯が出ることがあります。
- リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。

⚠警告

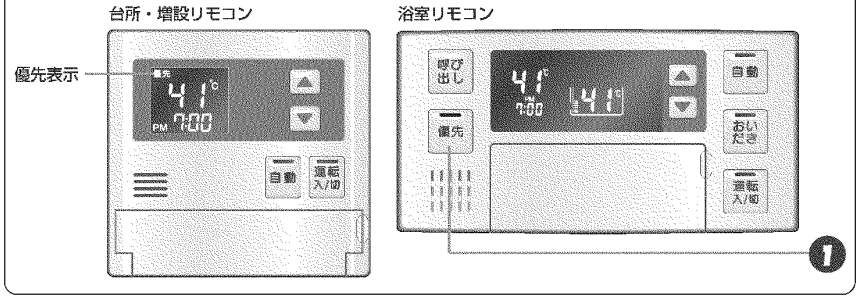
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態で水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

給湯を使う

優先スイッチの使いかた

浴室以外の場所の給湯栓からも浴室と同じ温度のお湯を供給します。
（１つの機器に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します）
お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の権利のあるリモコンでしか温度を変えられないようになっており、この給湯温度を変更することができる権利を「優先権（優先）」と言います。（リモコンを2台以上設置の場合）



給湯を使う

1 浴室リモコンの 優先 を押す。

- 音声で『**給湯温度が変更できます**』とお知らせして 優先 のランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- 優先 を１回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
  「浴室リモコン」⟷「台所・増設リモコン」

- 優先権の表示
  浴室リモコンが優先：
  優先 ランプ（**オレンジ**）が点灯します。

  台所・増設リモコンが優先：
  表示画面に「**優先**」が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、運転入/切 をいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させます。

画面表示／補足

浴室リモコン

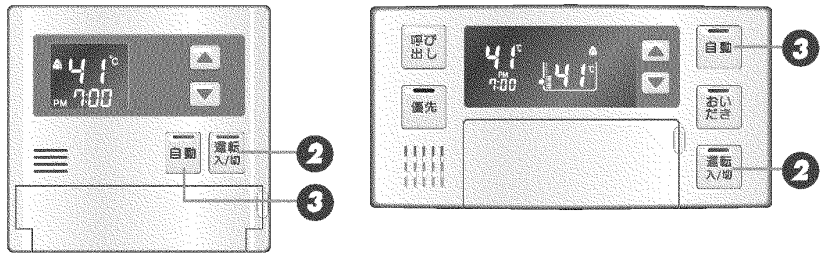
台所・増設リモコン

- 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持ったリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。
- 優先権を持っていないリモコンで、▼または▲を押して、給湯温度を変更しようとすると、『**給湯温度は変更できません**』とお知らせします。（増設リモコンは音声なし）
- 浴室リモコン１台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。
- 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、運転入/切 が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

おふろを入れる

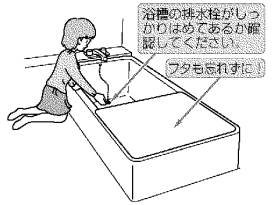
自動運転でおふろを入れる

●浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。（増設リモコンにはこの機能はありません）



画面表示／補足

1 浴槽に排水栓とフタをする。



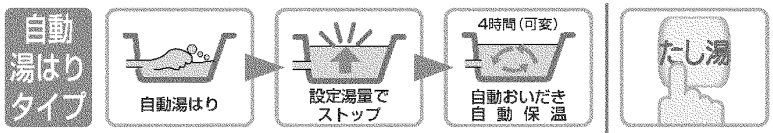
2 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

お知らせ
・おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、25～28ページをご覧ください。
・自動湯はり中やおいだき中には循環アダプターから泡が出てくることがあります。

おふろを入れる

自動運転でおふろを入れる



ふろ設定温度で、設定湯量まで自動湯はり。

外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。

お湯を増やしたい時は、「たし湯」スイッチを押すだけで、約20Lのお湯がたされます。

3 自動 を押す。

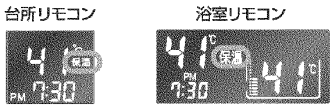
- **『お湯はりをします』**とお知らせして 自動 のランプ（赤）が点灯し、湯はりを始めます。また、湯はり完了の約5分前にはブザーが鳴り、**『残りおよそ5分でおふろに入れます』**とお知らせします。

- 湯はりが終わるとメロディーが鳴り、**『おふろが沸きました』**とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。

- 途中で止めたいときは、再度 自動 を押してランプ（赤）を消灯させてください。

画面表示／補足

（注）残り湯があるとき、または、ふろ設定湯量（水位）が少ない（5分以内に湯はりが完了する）ときに自動運転をした場合は、完了5分前のお知らせはしません。



- 保温の表示が出ている間は、約30分（気温によって時間が変化します）ごとにお湯の温度をチェックして温度が下がっていれば自動的においだきします。この保温時間は28ページのおふろの保温時間を変更する方法で決めます。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチランプ（赤）も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチを押してランプ（赤）を消灯させてください。
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ（29ページ参照）を押すか、ふろ設定温度を上げてください（27ページ参照）。
- 増設リモコンは完了5分前のお知らせがありません。
- 増設リモコンは湯はりが終わるとブザーが鳴ります。（メロディーや音声によるお知らせはありません）

お知らせ

- 夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸きあげるのに時間がかかることがあります。
  ※上記のような場合は「おふろが沸きました」とお知らせしてから沸きあげ運転を行うことがあります。（機器の異常ではありません）
- おふろの湯はり中に給湯（シャワー）を使用した場合、給水温や給水圧などの条件によっては、給湯栓からお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。（機器の異常ではありません）。給湯栓やシャワーからお湯が出た場合は、湯はりは一時中断されます。このとき給湯栓やシャワーからは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。

残り湯がある場合の注意

・前日の残り湯を沸かし直す場合、自動スイッチを使うと湯量がふえ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、おいだきスイッチ（29ページ参照）をお使いください。

・残り湯で循環アダプターがかくれている場合、水位が多少バラツキます。
※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。

・残り湯で循環アダプターがかくれていない場合、残り湯が「なし」と判断して自動運転を行い、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。

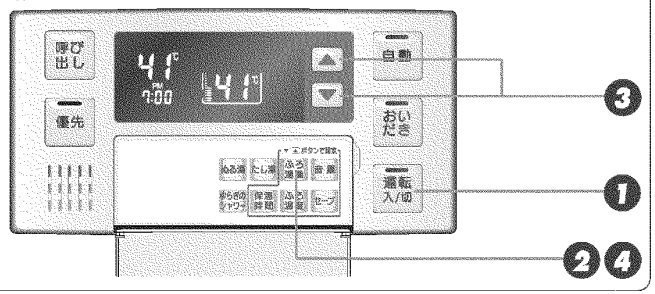
お願い

- 湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れないでください。
- 浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチのランプ（赤）が消灯していることを確認してから行ってください。
- 自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- 保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ（31ページ参照）を押してください。約20リットルのお湯をたします。

おふろの湯量(水位)を調節する

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能はありません)

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ふろ湯量 を押す。

- 右の画面が表示されます。
  画面の数字は次頁の表の湯量です。

- この機器でいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。
- はじめて電源を「入」にしたときは、200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。

画面表示／補足

3 ▼ または ▲ を押して、ふろ湯量を変更する。

- ▲ : 水位表示が1目盛ずつ上がり、湯量も上がります。
  (上がるメロディーでお知らせします)
- ▼ : 水位表示が1目盛ずつ下がり、湯量も下がります。
  (下がるメロディーでお知らせします)

水位のめやす

	水位表示(下から)	湯量(リットル)
▲を押すと増える	表示なし	990
		400
	12	350
	11	300
	10	280
	9	260
	8	240
	7	220
初期設定→	6	200
	5	180
	4	160
	3	140
	2	120
	1	100
▼を押すと減る	1	80
	1	50

- お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲ または ▼ を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。
- 浴槽の大きさが340リットルを超える場合、浴槽内の湯度分布がばらつくことがあります。

4 ふろ湯量 を押す。

- 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。

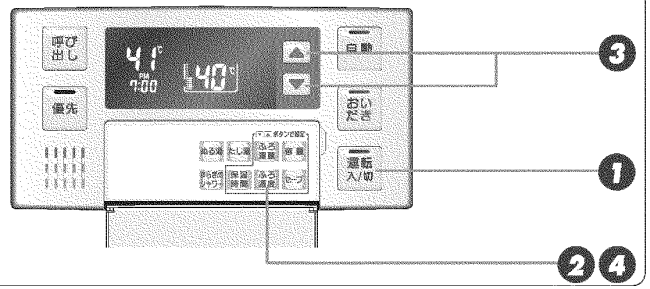
※ ふろ湯量 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

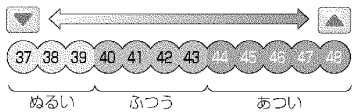
おふろを入れる

おふろの温度を調節する

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



	画面表示／補足
1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。 ● 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。	
2 リモコンのフタを開け、ふろ温度 を押す。 ● 表示画面が右図の表示になります。 ※工場出荷時は42℃に設定されています。	 浴室リモコン
3 ▼ または ▲ を押して、ふろ温度を設定する。 ● ▲ を押すと、温度が上がるメロディーと共に「ふろ温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。 ● ▼ を押すと、温度が下がるメロディーと共に「ふろ温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。 ● ▼ または ▲ を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。	※温度表示はめやすです。 
4 ふろ温度 を押す。 ● 設定が完了します。	※ ふろ温度 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

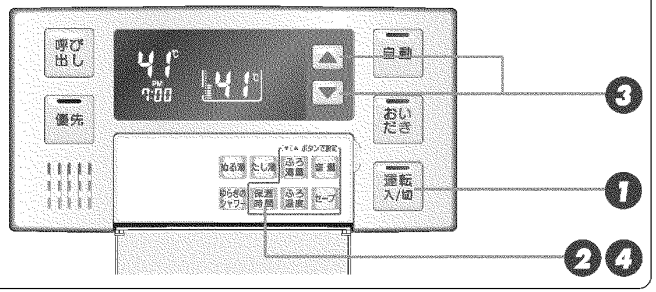
おふろを入れる

おふろを入れる

おふろの保温時間を変更する

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



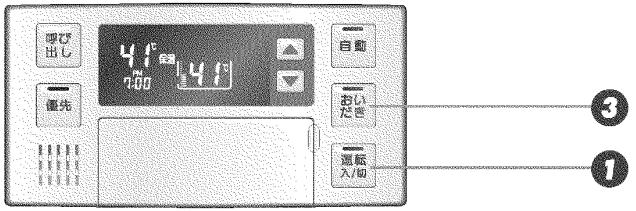
	画面表示／補足
1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。 ● 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。	
2 浴室リモコンのフタを開け、保温時間 を押す。 ● 表示画面に保温時間が表示され、「保温」の表示が点滅します。 ※工場出荷時は4時間に設定されています。	
3 保温時間が表示されている間に ▼ を押して、保温時間を設定する。 ● ▼ を押すと、数字が「4→2→1→0→8→6」（単位はすべて時間です）の順に切り替わります。 ※ ▲ では、切り替えができません。	
4 保温時間 を押す。 ● 「設定しました」とお知らせして設定が完了します。	※ 保温時間 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろを入れる

おふろをあつくする（おいだき）

●浴室リモコンで操作します。
（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯（水）が入っていることを確認します。

3 おいだき を押す。

- おいだき のランプ(黄緑)が点灯し、『**おいだきをします**』とお知らせしておいだきを開始します。このとき表示画面には右図の表示がでます。
- 途中で停止したいときは、おいだき を押してください。おいだき のランプが消灯します。

台所リモコン

浴室リモコン

※約6分間おいだきして、ふろ設定温度以上にならなかったときは、そのままふろ設定温度までおいだきします。

お願い

おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。
また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などを直接あてないようにしてください。

お知らせ

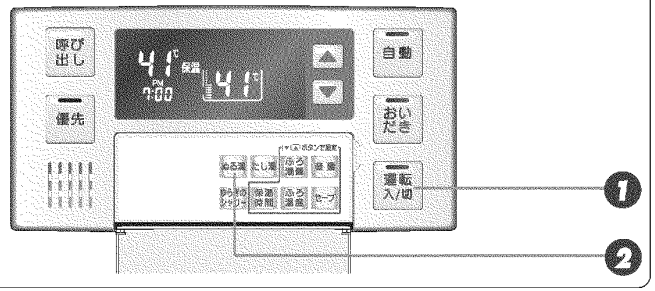
循環アダプターの上までお湯（水）が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

・浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「632」エラーが点滅して停止します。

おふろをぬるくする

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ぬる湯 を押す。

- 『**水をたします**』とお知らせして、浴槽に約10リットル注水します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、ぬる湯 を押します。

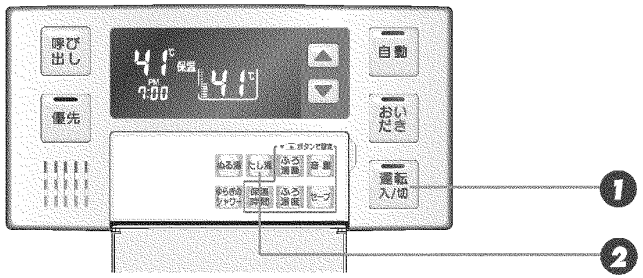
お知らせ

・給湯（シャワー）使用中に、ぬる湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
・ぬる湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、ぬる湯運転は一時中断される場合があります。給湯栓からは水が出ます。
・ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

おふろのお湯をふやす

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、たし湯 を押す。

- 『**お湯をたします**』とお知らせして、浴槽にふろ設定温度のお湯約20リットルを湯はりします。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、たし湯 を押します。

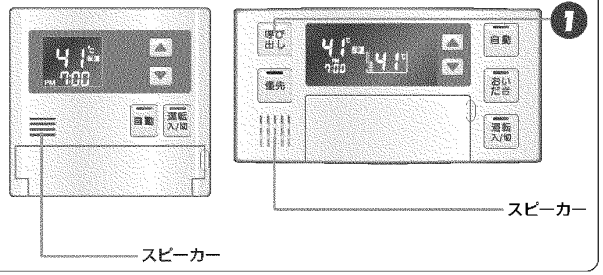
お知らせ

- 給湯（シャワー）使用中に、たし湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
- たし湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、たし湯運転が中断される場合があります。また給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

浴室から人を呼びたいとき

●浴室リモコンと台所リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコン・増設リモコンで呼び出し音を鳴らすことができます。

台所リモコン・増設リモコン　浴室リモコン



- 運転入/切 が「入」「切」どちらの状態でも、呼び出し操作ができます。

画面表示／補足

1 浴室リモコンの呼び出し を押す。

台所リモコンおよび増設リモコンのスピーカー：
「ピーッピピピ」と5回鳴ります。
浴室リモコンのスピーカー：
呼び出し を押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

※増設リモコンは操作音を消している場合（39ページ参照）ピーッピピピ」と鳴りません。

暖房の使いかた

●放熱器や床暖房リモコンで操作します。

⚠警告

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  - 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
  - 疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
  - 皮膚や皮膚感覚の弱い方
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

⚠注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

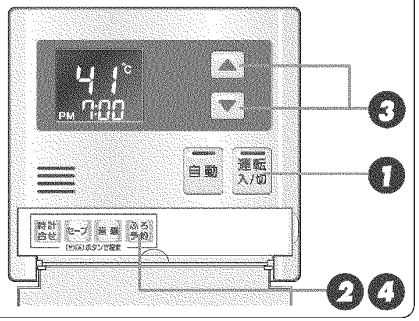
1 暖房する部屋の放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。
（放熱器（暖房）の取扱説明書もご覧ください）

- 燃焼中は表示画面に燃焼表示（🔥）が点灯します。

お好きな時間におふろを入れる（予約運転）

●台所リモコンで設定します。
（浴室・増設リモコンにはこの機能はありません）
●必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。
（18ページ参照）

台所リモコン



画面表示／補足

1 運転 入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転 入/切 を押します。

2 台所リモコンのフタを開け、ふろ 予約 を押す。

● 表示画面に「予約」表示と予約時間が点滅します。

台所リモコン

3 ▼ または ▲ を押して、予約時刻を設定する。

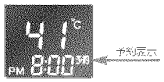
お願い
・浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
・予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分後以降に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。

※予約時刻のセット方法は、18ページの「時計を合わせる」の 2 を参照ください。

4 ふろ 予約 を押す。

● 「設定しました」とお知らせして、操作が完了します。時刻表示が現在時刻に戻り、「予約」表示が点灯に変わります。
● 予約を解除したいときは、もう一度、ふろ 予約 を押してください。「予約」表示が消灯します。

台所リモコン

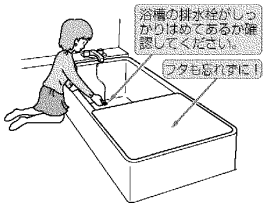


※ ふろ 予約 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※ 運転 入/切 を「切」にすると予約が解除されます。
予約中は 運転 を「入」の状態にしておいてください。

画面表示／補足

5 浴槽に排水栓とフタをする。



● 湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディーが鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。このとき表示画面には、右図の画面表示のように「保温」表示が点灯し、保温運転に入ります。

台所・増設リモコン

浴室リモコン

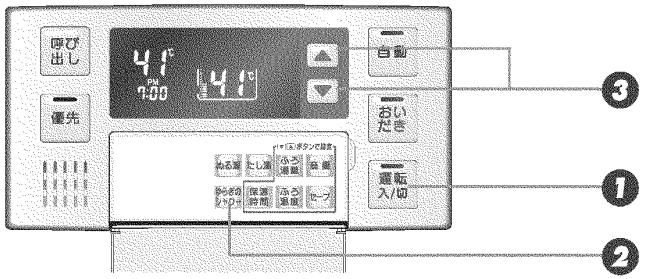
※予約運転の場合は、湯はり完了5分前のお知らせはしません。
(注) 予約運転の場合は、予約時刻の約30分前から湯はり運転を開始します。なお、浴槽の大きさや設定湯量・湯はり温度・給水圧・給水温などの条件によっては、湯はり完了時刻と予約時刻がズレることもありますが、異常ではありません。
※浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸きあがり時刻に大きなバラツキが出ることがありますが異常ではありません。
※増設リモコンはブザーでお知らせします。

お知らせ
・ 3 の操作で決めた予約時間は 運転 を「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、 1 2 の操作を行ってください。
・毎日同じ時刻に湯はり（おふろ沸かし）をする場合は、予約時刻の30分以上前に、毎日 1 2 4 5 の操作を行ってください。

ゆらぎのシャワーを使う

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

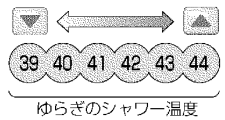
- 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ゆらぎのシャワー を押す。

- 表示画面に「ゆらぎ」が表示されます。
- 浴室リモコン以外のリモコンが優先権（21ページ参照）を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり、優先 のランプ（オレンジ）が点灯します。

3 ▼ または ▲ を押して、シャワーの温度を設定する。

- 設定できる温度は39～44℃の6段階です。

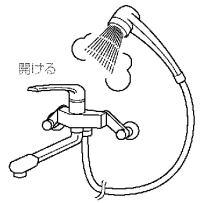


※給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワーを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

画面表示／補足

4 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出す。

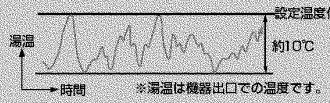
- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は 3 で設定した温度のお湯が出ます。
- シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。



※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

お知らせ

・ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



・湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

⚠警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

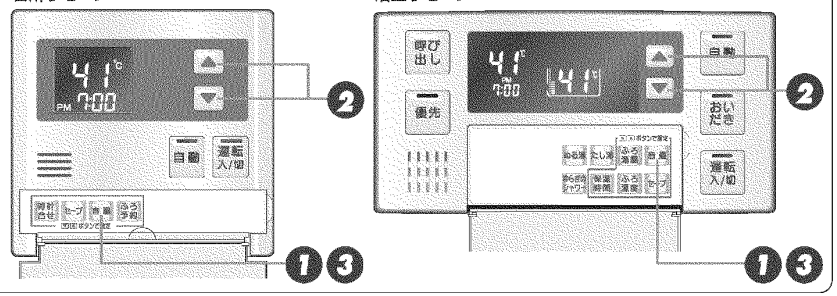
⚠注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する

●各リモコンごとに設定できます。(増設リモコンにはこの機能はありません)

台所リモコン　　浴室リモコン



● 風呂入切 が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

1 リモコンのフタを開け、音量を押す。

● 表示画面に音量が「-」「0」「1」「2」「3」で表示されます。

画面表示／補足

台所リモコン　　浴室リモコン

2 ▼または▲を押して、音量を変更する。

● お買い上げの際には中(標準)にセットされています。
音声と湯はり完了の音楽の音量については、下表のように変わります。

▼▲スイッチを押したときにお知らせする音声		リモコンの表示	音声	湯はり完了の音楽
▲を押す	(ピッ) 音声は大です	3	大	大
初期設定	(ピッ) 音声は標準です	2	中	中
▼を押す	(ピッ) 音声は小です	1	小	小
▼を押す	(ピッ) 音声を消します	0	なし	中 (ブザー音)
▼を押す	(ピッ) 音を消します	ー	なし	なし

● 音声および音を消しても、注意を喚起する音声およびブザー音だけは消すことはできません。

3 音量を押す。

● 設定が完了します。

※ 風呂入切 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

を変更する

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

(　)内は同時に出る電子音など、○○℃は設定される温度

	操作するスイッチ・条件など				浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声
浴室リモコンでの操作	運転「入」にする		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
			給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
		浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)	
			給湯設定温度変化あり	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
		台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化なし	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	
			給湯設定温度変化あり	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	給湯温度が変更されました
	給湯温度▲ 給湯温度(60℃設定)	浴室リモコン優先のとき			(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました (上がるメロディー)あついお湯が出ます 給湯温度を60℃に設定しました	給湯温度が変更されました あついお湯が出ます
	給湯温度▼ 給湯温度▼または▲	台所・増設リモコン優先のとき			(下がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました 給湯温度は変更できません	給湯温度が変更されました
	湯はり	スイッチを押したとき			(ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
	自動	湯はり終了5分前		音量設定大・中・小	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます
				音量設定音声消	(ピッピッピッと5回) (音楽)おふろが沸きました	(ピッピッピッと5回) (音楽)おふろが沸きました
		自動湯はり終了時		音量設定大・中・小		
				音量設定音声消	(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
	おいだき	スイッチを押したとき			(ピッ)おいだきをします	
	たし湯	スイッチを押したとき			(ピッ)お湯をたします	
	ぬる湯	スイッチを押したとき			(ピッ)水をたします (上がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
	ふろ温度			▲		
				▼	(下がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
	ふろ湯量			▲	(上がるメロディー)	
				▼	(下がるメロディー)	
	ゆらぎのシャワー 保温時間・ふろ温度 ふろ湯量・音量	スイッチを押したとき			(ピッ)	
	音量	▲を押す		3	(ピッ)音声は大です	
		初期設定		2	(ピッ)音声は標準です	
		▼を押す		1	(ピッ)音声は小です	
		▼を押す		0	(ピッ)音声を消します	
		▼を押す		ー	(ピッ)音を消します (押している間ピーッピーッ)	(ピーッピピピと5回)

	操作するスイッチ・条件など				台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声
台所リモコンでの操作	運転「入」にする		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
			給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯温度▲				(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度(60℃設定)	台所・増設リモコン優先のとき			(上がるメロディー)あついお湯が出ます 給湯温度を60℃に設定しました	あついお湯が出ます
	給湯温度▼				(下がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度▼または▲	浴室リモコン優先のとき			給湯温度は変更できません	
	湯はり	スイッチを押したとき			(ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
	自動	湯はり終了5分前		音量設定大・中・小	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろに入れます
				音量設定音声消	(ピッピッピッと5回) (音楽)おふろが沸きました	(ピッピッピッと5回) (音楽)おふろが沸きました
		自動湯はり終了時		音量設定大・中・小		
				音量設定音声消	(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
	音量	▲を押す		3	(ピッ)音声は大です	
		初期設定		2	(ピッ)音声は標準です	
		▼を押す		1	(ピッ)音声は小です	
		▼を押す		0	(ピッ)音声を消します	
		▼を押す			(ピッ)音を消します	
	時計合せ・ふろ予約	スイッチを押したとき			(ピッ)	

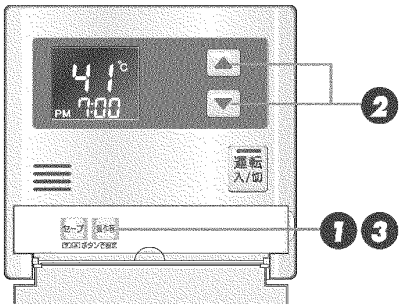
便利な使いかた

増設リモコンの操作音を消す

操作音を消す（増設リモコン）

●増設リモコン 138-R003 で操作します。
増設リモコンの操作音を消音にしたいときに設定します。

増設リモコン

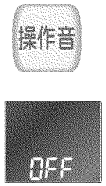


● 運転入/切 が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

画面表示／補足

1 増設リモコンのフタを開け、操作音 を押す。

● 表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。



※「OFF」になっている場合はすでに音を消した設定になっています。

2 「On」になっている場合は、▲ または ▼ を押して「OFF」にする。

● 「OFF」にしたときは「ピッピッ」と鳴り、
● 「On」にしたときは「ピッピピピ」と鳴ります。

3 操作音 を押す。

● 設定が完了します。
● 設定を解除するときは ① ～ ③ の操作で「On」にします。

※ 操作音 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

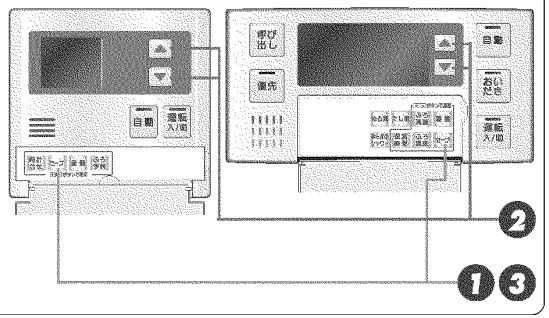
便利な使いかた

便利な使いかた

リモコン表示を節電する（セーブモード）

●各リモコンごとに設定できます。
●セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減（省電力）を目的とした機能です。セーブモードが「On」のときは、時間が経過すると自動的に表示画面が消えます。
●お買い上げの際には、セーブモードは「On（入）」に設定されています。

台所・増設リモコン　浴室リモコン



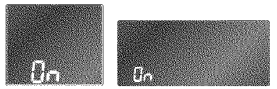
● 運転入/切 が「入」「切」どちらの状態でも、セーブ は操作できます。

画面表示／補足

1 リモコンのフタを開け、セーブ を押す。

● 表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

台所・増設リモコン　浴室リモコン



※「On」になっている場合は、すでにセーブモードになっています。

2 「OFF」になっている場合は、▲ または ▼ を押して「On」にする。

3 セーブ を押す。

● 『設定しました』とお知らせして設定が完了します。
● 設定を解除するときは ① ～ ③ の操作で「OFF」にします。

※ セーブ を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※増設リモコンは音声のお知らせはありません。

便利な使いかた

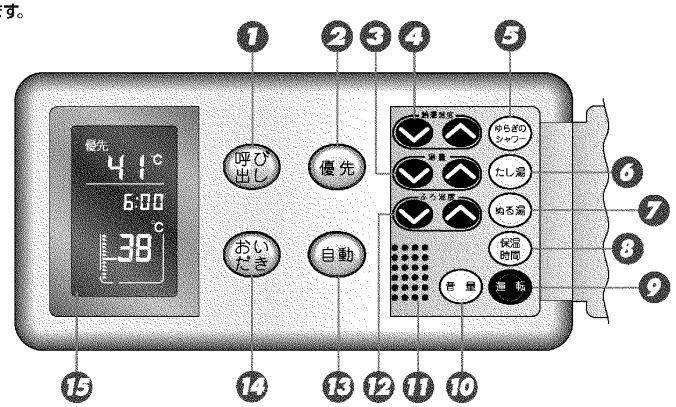
お知らせ

・リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、風呂 のランプ（黄緑）のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、風呂 のランプ（オレンジ）も点灯します。ただし、給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
※ ▼ ▲ 風呂 以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
・湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電（セーブモード）機能は働きません。台所リモコンは、予約中も節電（セーブモード）機能は働きません。
・電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「On」になります。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン(スイッチ)　(別売品　138-R301・R302の浴室リモコン)

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。



❶**呼び出しスイッチ**
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。(このスイッチは光りません)

❷**優先スイッチ(オレンジ)**
リモコンの優先権の切り替えるときに押します。

❸**湯量スイッチ**
湯はり量を変えるときに押します。
(55ページ参照)

❹**給湯温度スイッチ**
給湯温度を決めるときに押します。
(49ページ参照)

❺**ゆらぎのシャワースイッチ**
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
(67ページ参照)

❻**たし湯スイッチ**
おふろのお湯をふやしたいときに押します。
(61ページ参照)

❼**ぬる湯スイッチ**
おふろのお湯をぬるくしたいときに押します。
(60ページ参照)

❽**保温時間スイッチ**
おふろの保温時間を決めるときに押します。
(58ページ参照)

❾**運転スイッチ**
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」(表示画面点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。

❿**音量スイッチ**
音声の大きさを変えるときに押します。
(69ページ参照)

⓫**スピーカー**
ここから音声が出ます。

⓬**ふろ温度スイッチ**
おふろへの湯はり温度を変えるときに押します。
(57ページ参照)

⓭**自動スイッチ(赤)**
おふろに湯はりをするときに押します。
(52ページ参照)

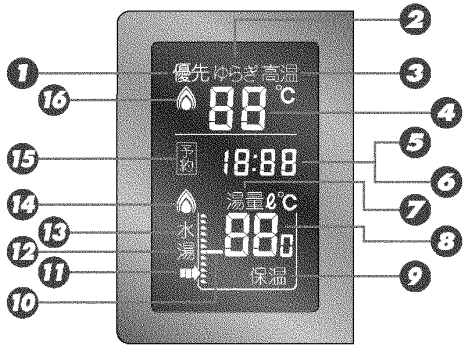
⓮**おいだきスイッチ(緑)**
おふろのおいだきをするときに押します。
(59ページ参照)

⓯**表示画面**
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音およびおふろへの湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチ 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

浴室リモコン(表示画面)

●スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



❶**優先表示(オレンジ)**
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

❷**ゆらぎの表示**
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

❸**高温表示(赤)**
お湯の温度が60℃に設定されているとき点灯します。

❹**給湯温度表示(単位℃を含む)**
お湯の温度のめやすを表示します。

❺**時刻表示**
現在時刻や予約時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)

❻**故障表示**
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。
(81ページ参照)

❼**湯量表示(単位ℓを含む)**
湯量スイッチ操作中はふろ温度表示が自動湯はりの湯量表示に変わります。

❽**ふろ温度表示(単位℃を含む)**
おふろへの湯はり温度やたし湯温度のめやすを表示します。

❾**保温表示**
おふろのお湯を保温中に表示します。

❿**水位表示**
おふろへの湯はり量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。

⓫**ふろ運転表示**
自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中に点灯します。

⓬**注湯表示**
たし湯運転中に点灯します。

⓭**注水表示**
ぬる湯運転中に点灯します。

⓮**ふろ燃焼表示(赤)**
暖房またはふろ部が燃焼中に点灯します。

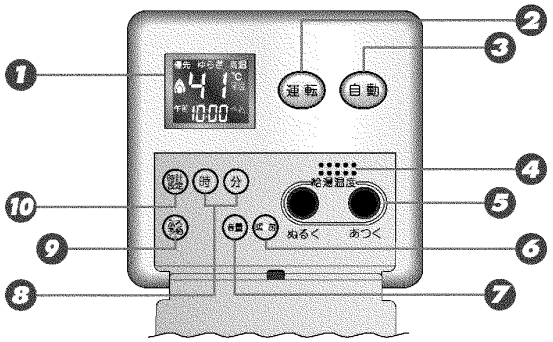
⓯**予約表示**
予約運転をしているときに表示します。

⓰**給湯燃焼表示(赤)**
お湯を使っているときに点灯します。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン(スイッチ)　(別売品　138-R301の台所リモコン…暖房スイッチ付き)

●台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷運転スイッチ(緑)
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」(表示画面点灯)にします。もう1度押すと「切」になります。

❸自動スイッチ(赤)
おふろに湯はりをするときに押します。
(52ページ参照)

❹スピーカー
ここから音声が出ます。

❺給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。フタの上にも同様の(給湯)(暖房)スイッチがあります。
(49・57ページ参照)

❻暖房スイッチ・暖房ランプ(オレンジ)
暖房したいときに押します。押すと暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
(64ページ参照)

❼音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるときに使います。
(69ページ参照)

❽時・分スイッチ
現在時刻の「時」「分」を合わせます。

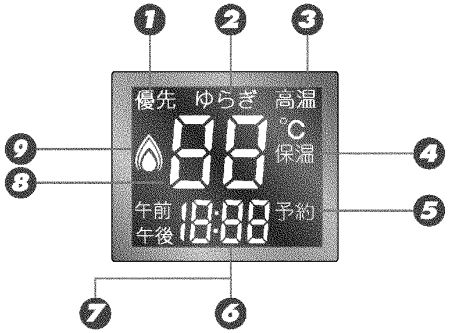
❾ふろ予約スイッチ
おふろの予約をするときに使います。
(65ページ参照)

❿時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻に合わせるときに使います。
(48ページ参照)

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音およびおふろへの湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチ(給湯)(暖房)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。
元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

台所・増設リモコン(表示画面)

●スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



❶優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

❷ゆらぎの表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

❸高温表示(赤)
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

❹保温表示
おふろのお湯を保温中に点灯します。

❺予約表示
おふろの予約運転の設定がされたときに点灯します。

❻故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。
(81ページ参照)

❼時刻表示
現在時刻や予約時刻を表示します。

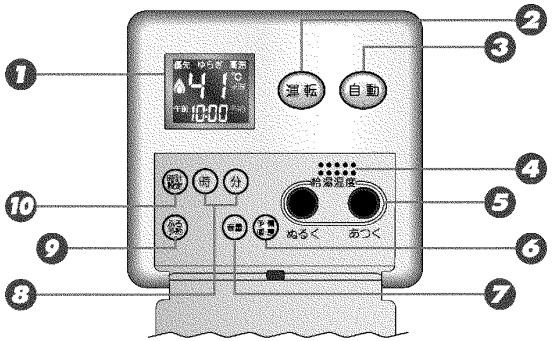
❽給湯温度表示(単位℃を含む)
お湯の温度のめやすを表示します。

❾燃焼表示(赤)(給湯・ふろ・暖房)
お湯を使っているときや湯はり運転中・暖房運転中の燃焼中に点灯します。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン(スイッチ)　(別売品　138-R302の台所リモコン…予備暖房スイッチ付き)

●台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。表示画面については44ページをご覧ください。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷運転スイッチ(緑)
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」(表示画面点灯)にします。もう1度押すと「切」になります。

❸自動スイッチ(赤)
おふろに湯はりをするときに押します。
(52ページ参照)

❹スピーカー
ここから音声が出ます。

❺温度調節スイッチ
給湯温度を変えるときに使います。フタの上にも同様のスイッチがあります。
(49・57ページ参照)

❻予備暖房スイッチ・予備暖房ランプ(オレンジ)
暖房したいときに押します。押すと予備暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
(64ページ参照)

❼音量スイッチ
音声の大きさを変えるときに使います。
(69ページ参照)

❽時・分スイッチ
現在時刻やおふろの予約時刻の「時」「分」を合わせます。

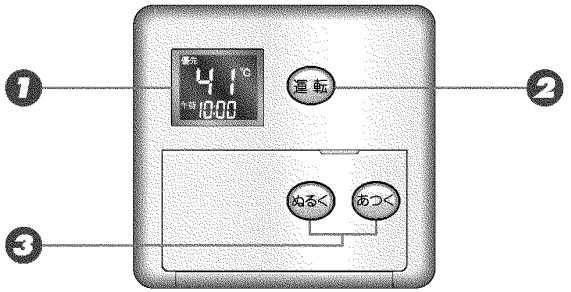
❾ふろ予約スイッチ
予約運転の時刻を決めるときや変更するときに使います。
(65ページ参照)

❿時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻に合わせるときに使います。
(48ページ参照)

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音およびおふろへの湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチ(ぬるく)(あつく)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。
元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

増設リモコン(スイッチ)　(別売品　138-0003)

●洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。
表示画面については44ページをご覧ください。



❶表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

❷運転スイッチ(緑)
お湯を使うときは「入」(表示画面点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。

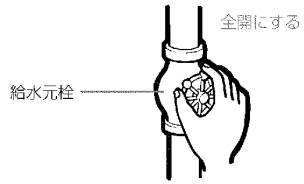
❸給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。フタの中にも同様のスイッチがあります。
(49ページ参照)

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音は、給湯温度スイッチ(ぬるく)(あつく)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。
元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

初めてお使いのとき

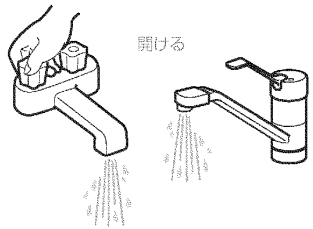
1 給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部にあります。



2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

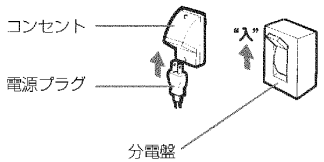
給湯栓はお湯の使用場所にあります。
すべての給湯栓について確認してください。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にした状態で確認してください。



⚠注意 サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

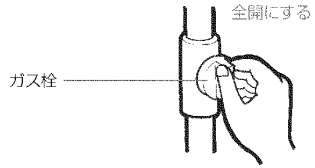
コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。



⚠注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。

4 ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部にあります。



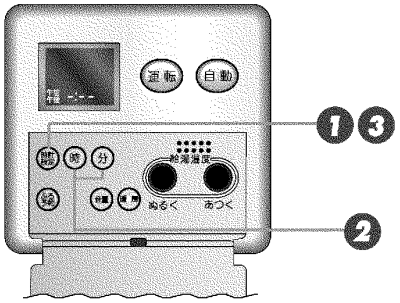
時計を合わせる

●台所リモコンで設定します。

お知らせ
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

●時刻が設定されていない状態で、(運転)を「入」にしたときは表示画面の時刻表示に「午前 -:--」が点滅します。

台所リモコン



●(運転)が「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

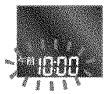
画面表示／補正

1 台所リモコンのフタを開け、(時計設定)を押す。

●表示画面に時刻表示に「午前0:00」が点滅します。

2 (時)または(分)を押して、現在の時刻に合わせる。

押し続けると連続的に数字が変わります。
現在の時刻に近づいたら、1回ずつ押して1分ごと設定します。



3 (時計設定)を押す。

●以上の操作で設定が完了します。
●(秒)を押した瞬間に秒は0秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確な時刻になります。
●時刻合わせが完了すると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

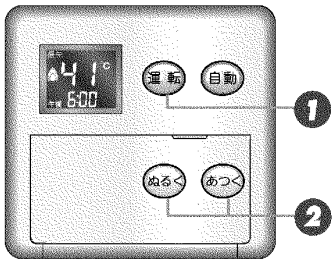
※(秒)を押さなくても、運転スイッチを「切」にしたりそのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※運転スイッチを「切」にすると、台所・増設リモコンでは時計表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンではすべての表示が消灯します。

お願い
・午前と午後を間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後には 午前 -:-- の表示になります。再度時刻を合わせてください。

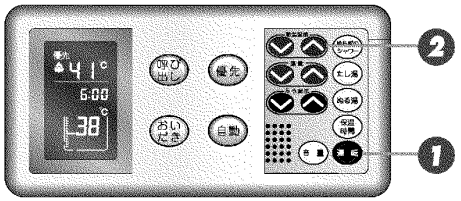
給湯温度を調節する

●どのリモコンでも操作できます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン

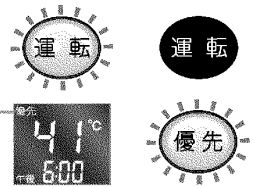


1 運転 運転 を「入」にし、優先表示または優先スイッチが点灯していることを確認する。

※点灯しないときは51ページをご覧ください。

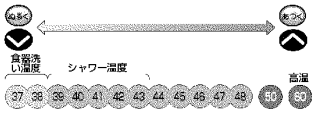
画面表示／補足

台所・増設リモコン　浴室リモコン



2 ぬるく または あつく を押して、給湯温度を設定する。

- ぬるく を押すと、温度が下がるメロディーと共に『ぬるく』とお知らせします。
- あつく を押すと、温度が上がるメロディーと共に『あつく』とお知らせします。
- ぬるく または あつく を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
- 増設リモコンはピッと操作音が鳴るだけで、メロディーや音声はありません。



台所・増設リモコン　浴室リモコン

※調節できる温度は37℃～60℃の14段階です。1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。

※給湯設定温度を60℃にセットすると『**あついお湯が出ます**』とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。

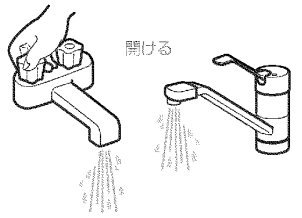
※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。（51ページ参照）

画面表示／補足

- 給湯栓を開くとお湯が出ます。

※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示をします。

※湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）とバーナの火が消えます。



台所・増設リモコン　浴室リモコン

お知らせ

- お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- おふろへ湯はり中は、リモコンの表示とは異なるふろ温度のお湯が出ることがあります。
- リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。

⚠警告

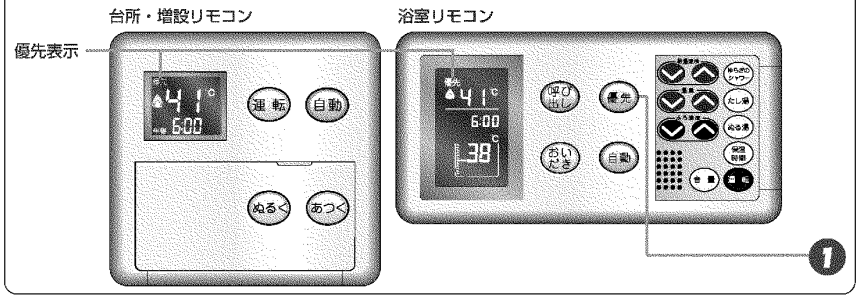
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態で水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

給湯を使う

優先スイッチの使いかた

浴室以外の場所の給湯栓からも浴室と同じ温度のお湯を供給します。
（１つの機器に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します）
お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の権利のあるリモコンでしか温度を変えられないようになっており、この給湯温度を変更することができる権利を「優先権（優先）」と言います。（リモコンを2台以上設置の場合）



1 浴室リモコンの（優先）を押す。

- 音声で『**給湯温度が変更できます**』とお知らせして（優先）スイッチ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- （優先）を１回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
  「浴室リモコン」⇄「台所・増設リモコン」

- 優先権の表示
  浴室リモコンが優先：
  （優先）スイッチ（**オレンジ**）が点灯します。

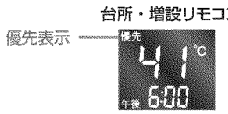
  台所・増設リモコンが優先：
  表示画面に「**優先**」が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、（運転）をいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させます。

画面表示／補足

浴室リモコン

台所・増設リモコン

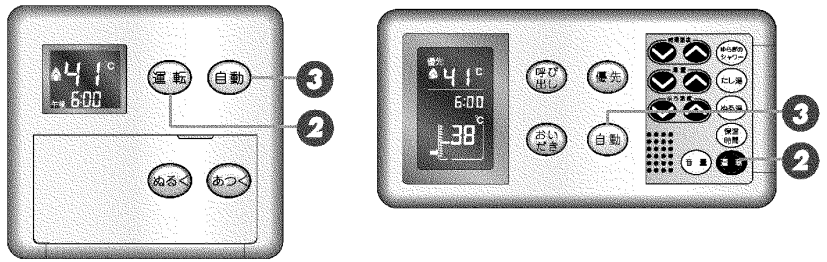


- 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持ったリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。
- 優先権を持っていないリモコンで、（▼）または（▲）を押して、給湯温度を変更しようとすると、『**給湯温度は変更できません**』とお知らせします。（増設リモコンは音声なし）
- 浴室リモコン１台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。
- 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、（運転）が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

おふろを入れる

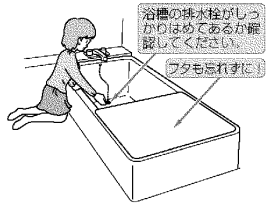
自動運転でおふろを入れる

●浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。（増設リモコンにはこの機能はありません）



画面表示／補足

1 浴槽に排水栓とフタをする。



2 表示画面が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、（運転）または（運転）を押します。

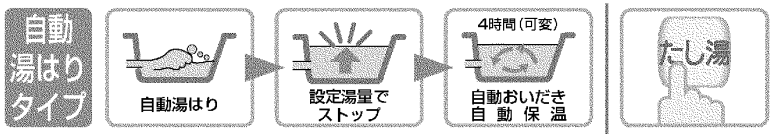
台所・増設リモコン　浴室リモコン

- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

お知らせ

・おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、55～58ページをご覧ください。
・自動湯はり中やおいだき中には循環アダプターから泡が出てくることがあります。

自動運転でおふろを入れる



ふろ設定温度で、設定湯量まで自動湯はり。

外気温と設定温度をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。

お湯を増やしたい時は、「たし湯」スイッチを押すだけで、約20Lのお湯がたされます。

3 (自動)を押す。

- 『湯はりします』とお知らせして (自動)スイッチ(赤)が点灯し、湯はりを始めます。また、湯はり完了の約5分前にはブザーが鳴り、『残りおよそ5分でおふろが沸きます』とお知らせします。

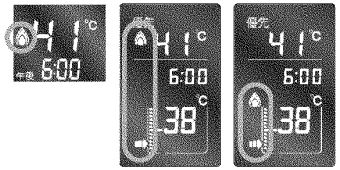
- 湯はりが終わるとメロディーが鳴り、『おふろが沸きました』とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。

- 途中で止めたいときは、再度(自動)を押してスイッチ(赤)を消灯させてください。

画面表示／補足

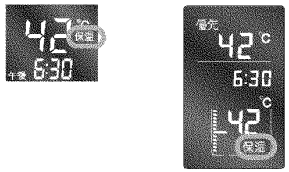
台所リモコン　浴室リモコン

湯はり中　沸きあげ中



（注）残り湯があるとき、または、ふろ設定湯量（水位）が少ない（5分以内に湯はりが完了する）ときに自動運転をした場合は、完了5分前のお知らせはしません。

台所リモコン　浴室リモコン



- 保温の表示が出ている間は、約30分（気温によって時間が変化します）ごとにお湯の温度をチェックして温度が下がっていれば自動的においだきします。この保温時間は58ページのおふろの保温時間を変更する方法で決めます。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチを押してスイッチ(赤)を消灯させてください。
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ（59ページ参照）を押すか、ふろ設定温度を上げてください（57ページ参照）。
- 増設リモコンは完了5分前のお知らせがありません。
- 増設リモコンは湯はりが終わるとブザーが鳴ります。（メロディーや音声によるお知らせはありません）

お知らせ

- 夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸きあげるのに時間がかかることがあります。
  ※上記のような場合は「おふろが沸きました」とお知らせしてから沸きあげ運転を行うことがあります。（機器の異常ではありません）
- おふろの湯はり中に給湯（シャワー）を使用した場合、給水温や給水圧などの条件によっては、給湯栓からお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。（機器の異常ではありません）。給湯栓やシャワーからお湯が出た場合は、湯はりは一時中断されます。このとき給湯栓やシャワーからは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。

残り湯がある場合の注意

・前日の残り湯を沸かし直す場合、自動スイッチを使うと湯量がふえ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、おいだきスイッチ（59ページ参照）をお使いください。

・残り湯で循環アダプターがかくれている場合、水位が多少バラツキます。
※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約16リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。

・残り湯で循環アダプターがかくれていない場合、残り湯が「なし」と判断して自動運転を行い、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。

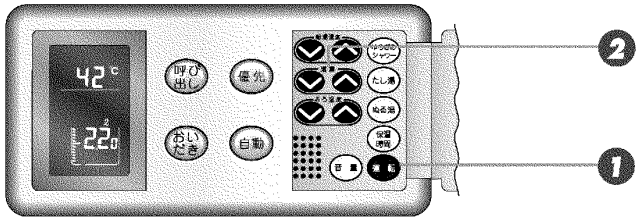
お願い

- 湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れないでください。
- 浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチ（赤）が消灯していることを確認してから行ってください。
- 自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- 保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ（61ページ参照）を押してください。約20リットルのお湯をたします。

おふろの湯量(水位)を調節する

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能はありません)

浴室リモコン



1 表示画面が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転を押します。

画面表示／補足

運転

2 浴室リモコンのフタを開け、湯量の ▼ または ▲ を押して、ふろ湯量を変更する。

▲：水位表示が1目盛ずつ上がり、湯量も上がります。(上がるメロディーと共に『湯量を多く』とお知らせします)

▼：水位表示が1目盛ずつ下がり、湯量も下がります。(下がるメロディーと共に『湯量を少なく』とお知らせします)

水位のめやす

▲を押すと増える

初期設定→

▼を押すと減る

水位表示(下から)	湯量(リットル)
表示なし	990
	400
12	350
11	300
10	280
9	260
8	240
7	220
6	200
5	180
4	160
3	140
2	120
1	100
1	80
1	60

● ▲または▼を押してから約5秒間は、表示画面のふろ設定温度が右上図のような湯量表示に変わります。また、湯量表示は約5秒たつと自動的にふろ温度表示に戻ります。

画面表示／補足

● この機器でいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。

● はじめて電源を「入」にしたときは、200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。

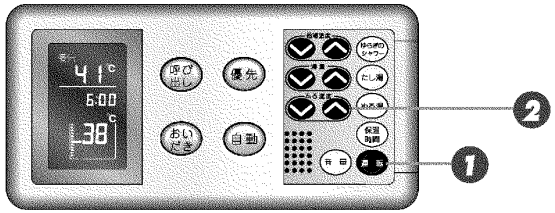
● お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲または▼を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。

● 浴槽の大きさが340リットルを超える場合、浴槽内の温度分布がばらつくことがあります。

おふろの温度を調節する

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 表示画面が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転を押します。

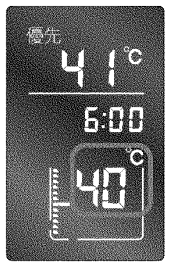
運転

2 浴室リモコンのフタを開け、ふろ温度の▼または▲を押して、ふろ温度を設定する。

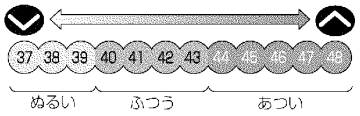
- 表示画面が右図の表示になります。
  ※工場出荷時は42℃に設定されています。
- ▲を押すと、温度が上がるメロディーと共に**「ふろ温度をあつく」**とお知らせします。
- ▼を押すと、温度が下がるメロディーと共に**「ふろ温度をぬるく」**とお知らせします。
- ▼または▲を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

ふろ温度

浴室リモコン



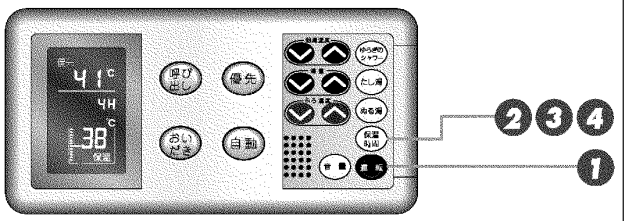
※温度表示はめやすです。



おふろの保温時間を変更する

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 表示画面が点灯していることを確認する。

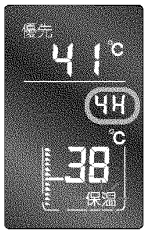
- 点灯していない場合は、運転を押します。

運転

2 浴室リモコンのフタを開け、保温時間を押す。

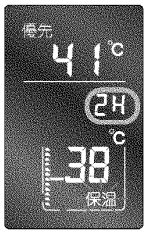
- 音声で**『保温時間が変更できます』**とお知らせすると共に、表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、「保温」の表示が点滅します。
  ※工場出荷時は4時間（表示は4Hとなり、Hは時間の単位を表します）に設定されています。

保温時間



3 保温時間が表示されている間に再度保温時間を押して、保温時間を設定する。

- 保温時間を押すと、数字が 4→2→1→0→8→6 （単位はすべて時間です）の順に切り替わります。
- このとき音声で**『保温時間が変更されました』**とお知らせします。右図は2時間に設定した場合の例です。



4 最後に保温時間を押してから約5秒で設定完了。

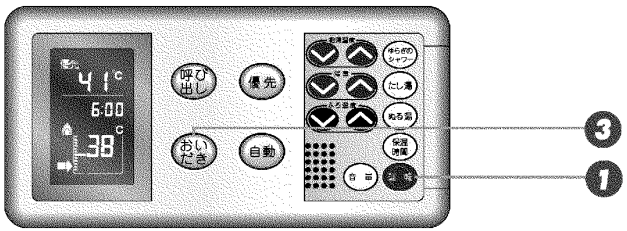
- 表示画面が時刻表示に戻ります。

※保温時間を0時間にセットすると、音声で、**保温しません！**とお知らせします。

おふろをあつくする（おいだき）

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 表示画面が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転を押します。

運転

2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯（水）が入っていることを確認します。

3 おいだきを押す。

● おいだきスイッチ（緑）が点灯しておいだきを開始します。このとき表示画面には右図の表示がでます。

● 途中で停止したいときは、おいだきを押してください。

おいだき スイッチが消灯します。

浴室リモコン

台所リモコン
増設リモコン

※約6分間おいだきして、ふろ設定温度以上にならなかったときは、そのままふろ設定温度までおいだきします。

お願い

おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。
また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などを直接あてないようにしてください。

お知らせ

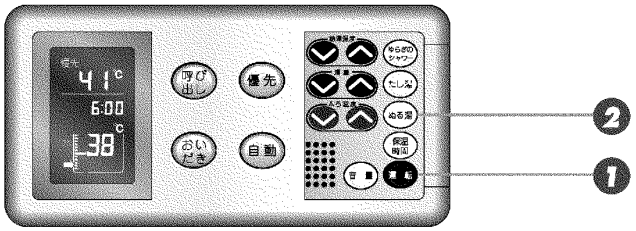
循環アダプターの上までお湯（水）が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

・浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「E32」エラーが点滅して停止します。

おふろをぬるくする

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 表示画面が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転を押します。

運転

2 浴室リモコンのフタを開け、ぬる湯を押す。

●浴槽に約10リットル注水します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。

● 途中で停止したいときは、ぬる湯を押します。

浴室リモコン

ぬる湯

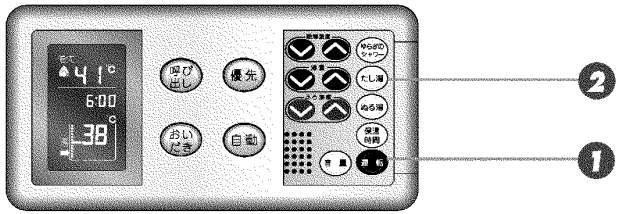
お知らせ

・給湯（シャワー）使用中に、ぬる湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
・ぬる湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、ぬる湯運転は一時中断される場合があります。給湯栓からは水が出ます。
・ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

おふろのお湯をふやす

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



画面表示／補足

1 表示画面が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転を押します。

運 転

2 浴室リモコンのフタを開け、たし湯を押す。

- 浴槽にふろ設定湿度のお湯約20リットルを湯はりします。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 途中で停止したいときは、たし湯を押します。

たし湯

浴室リモコン

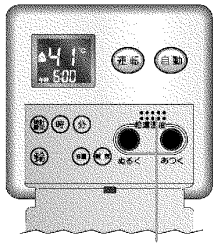
お知らせ

・給湯（シャワー）使用中に、たし湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
・たし湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、たし湯運転が中断される場合があります。また給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。
・たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

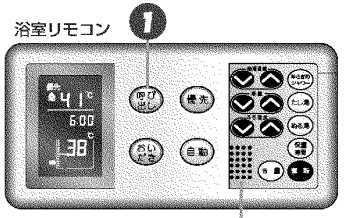
浴室から人を呼びたいとき

●浴室リモコンと台所リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコン・増設リモコンで呼び出し音を鳴らすことができます。

台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン



- 運転 運転が「入」「切」どちらの状態でも、呼び出し操作ができます。

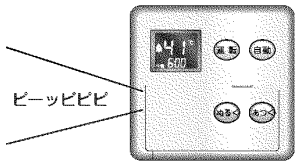
画面表示／補足

1 浴室リモコンの呼び出しを押す。

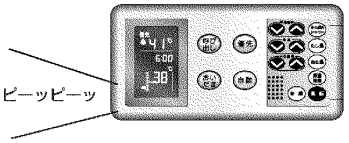
台所リモコンおよび増設リモコンのスピーカー：
「ピーッピピピ」と5回鳴ります。

浴室リモコンのスピーカー：
呼び出しを押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

台所リモコン・増設リモコン



浴室リモコン



暖房の使いかた

●放熱器や床暖房リモコンで操作します。

⚠警告

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
  - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
  - ・疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
  - ・皮膚や皮膚感覚の弱い方
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

⚠注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

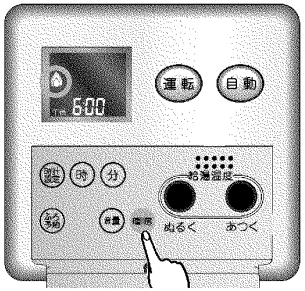
1 暖房する部屋の放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。（放熱器（暖房）の取扱説明書もご覧ください）

- 燃焼中は表示画面に燃焼表示（ ）が点灯します。

■暖房スイッチの使い方（138-R301の台所リモコンのみ）

- 放熱器などの運転スイッチの「入」「切」で機器の暖房運転ができないシステムの場合は、台所リモコンのフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱器を操作してください。
- 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ（オレンジ）が点灯します。

※暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

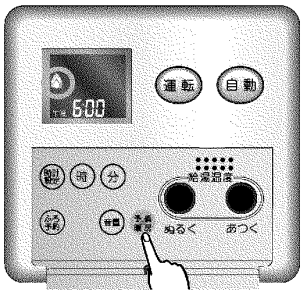


■予備暖房スイッチの使い方（138-R302の台所リモコンのみ）

- 予備暖房に対応している浴室暖房乾燥機を使用している場合、この予備暖房スイッチで運転の「入」「切」ができます。
- 予備暖房スイッチが「入」のときは、予備暖房スイッチ中央の予備暖房ランプ（オレンジ）が点灯します。

※予備暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

※予備暖房運転には、システムに対応した浴室暖房乾燥機が必要です。



お願い

・運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
・予備暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。

お知らせ

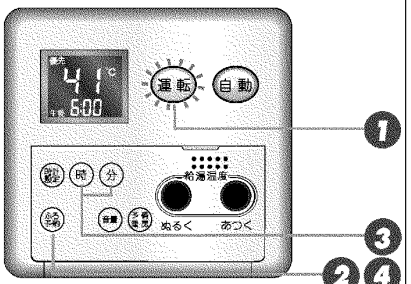
予備暖房運転とは

冬期の一番ふろのように浴室が冷えているとき、入浴前に予備暖房をしておくと、温風によって浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげてくれます。

お好きな時間におふろを入れる（予約運転）

●台所リモコンで設定します。
（浴室・増設リモコンにはこの機能はありません）
●必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。
（48ページ参照）

台所リモコン



画面表示／補足

1 表示画面や（運転）（緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、（運転）を押します。

2 台所リモコンのフタを開け、（ふろ予約）を押し、約10秒以内に 3 の操作に移る。

● 表示画面に「予約」表示と午前0：00が点滅します。

3 （時）または（分）を押して、予約時刻を設定する。

● 押し続けると連続的に数字が変わります。
● 午前・午後に注意してください。

お願い
・浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
・予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分後以降に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。

※予約時刻のセット方法は、48ページの「時計を合わせる」の 2 を参照ください。

4 （ふろ予約）を押す。

● 以上で予約の操作は完了です。時刻表示が現在時刻に戻り、「予約」表示が点灯に変わります。

● 予約を解除したいときは、もう一度、（ふろ予約）を押してください。「予約」表示が消灯します。

台所リモコン

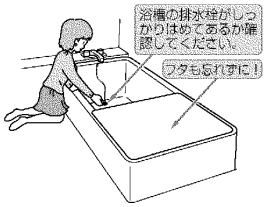
※（ふろ予約）を押さなくても、そのまま10秒経過すると、自動的に設定が完了します。

※（運転）を「切」にすると予約が解除されます。

予約中は（エコ）を「入」の状態（緑色に点灯）にしておいてください。

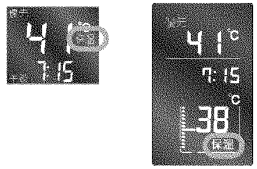
画面表示／補足

5 浴槽に排水栓とフタをする。



● 湯はり完了の約5分前には、『**残りおよそ5分でおふろが沸きます**』とお知らせします。
（注）残り湯があるときに予約運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
● 湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディーが鳴り、音声で『**おふろが沸きました**』とお知らせします。このとき表示画面には、右図の画面表示のように「保温」表示が点灯し、保温運転に入ります。

台所・増設リモコン　浴室リモコン



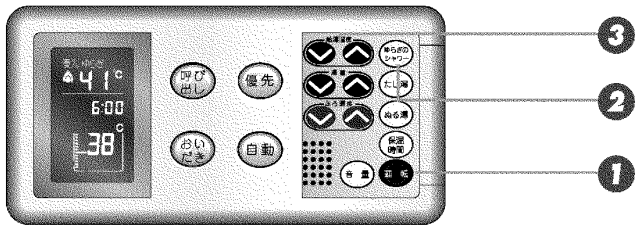
（注）予約運転の場合は、予約時刻の約30分前から湯はり運転を開始します。なお、浴槽の大きさや設定湯量・湯はり温度・給水圧・給水温などの条件によっては、湯はり完了時刻と予約時刻がズレることもありますが、異常ではありません。
※浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸きあがり時刻に大きなバラツキが出ることがありますが異常ではありません。
※増設リモコンはブザーでお知らせします。

お知らせ
・ 3 の操作で決めた予約時間は（ふろ予約）を「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、 1 2 の操作を行ってください。
・毎日同じ時刻に湯はり（おふろ沸かし）をする場合は、予約時刻の30分以上前に、毎日 1 2 4 5 の操作を行ってください。

ゆらぎのシャワーを使う

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能はありません）

浴室リモコン



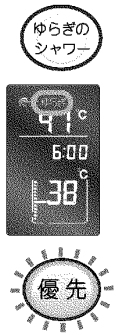
画面表示／補足

1 表示画面が点灯していることを確認する。

- 点灯していない場合は、運転を押します。

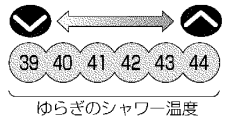
2 浴室リモコンのフタを開け、ゆらぎのシャワーを押す。

- 表示画面に「ゆらぎ」が表示されます。
- 浴室リモコン以外のリモコンが優先権（51ページ参照）を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり、優先スイッチ（オレンジ）が点灯します。



3 給湯温度の▼または▲を押して、シャワーの温度を設定する。

- 設定できる温度は39～44℃の6段階です。



※給湯設定温度が上記以外のときに設定を押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

画面表示／補足

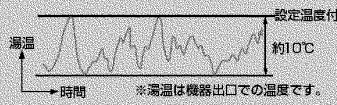
4 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出す。

- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。
- シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

お知らせ

・ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



・湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

⚠警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

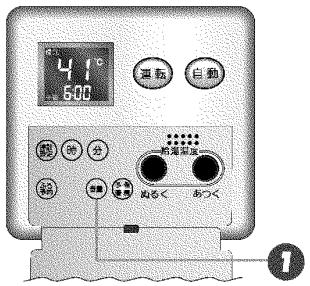
⚠注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
  なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

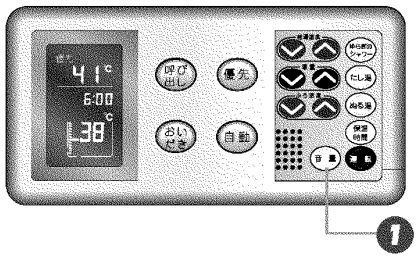
音声やメロディーの大きさ(音量)

●各リモコンごとに設定できます。(増設リモコンにはこの機能はありません)

台所リモコン



浴室リモコン



● 浴室 運転 が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

1 リモコンのフタを開け、音量を押す。

●音声はお買い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと『**音声は大です**』とお知らせして最大音量にセットされます。
もう1回押すと『**音声を消します**』とお知らせして音声・湯はり完了の音楽とも出なくなります。
以下1回押すたびに下表のように音声と湯はり完了の音楽の音量が変わります。

音量スイッチを押したときにお知らせする音声		音声	湯はり完了の音楽
初期設定	(ピッ)音声は標準です	中	中
1回押し	(ピッ)音声は大です	大	大
もう1回	(ピッ)音声を消します	なし	なし
もう1回	(ピッ)音声は小です	小	小
もう1回押すと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。			

●音声なしにセットしても、注意を喚起する音声だけは消すことはできません。

を変更する

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

( )内は同時に出る電子音など

浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など				浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声
運転(「入」にする)		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
		給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
優先	浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
			60℃以外	(ピッ)	
		給湯設定温度変化あり	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
			60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
	台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化なし	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
			60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	
		給湯設定温度変化あり	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
			60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	給湯温度が変更されました
給湯温度▲				(上がるメロディー)あつく	給湯温度が変更されました
給湯温度(60℃設定)		浴室リモコン優先のとき		(上がるメロディー)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
給湯温度▼				(下がるメロディー)ぬるく	給湯温度が変更されました
給湯温度▲または▼		台所リモコン優先のとき		給湯温度は変更できません	
自動		スイッチを押したとき		(ピッ)湯はりします	湯はりします
		湯はり終了5分前	音量設定:大・中・小	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます
			音量設定音消し	(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
		自動湯はり終了時	音量:大・中・小	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
			音量設定音消し	(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
おいだき たし湯・ぬる湯		スイッチを押したとき		(ピッ)	
		スイッチを押したとき		(ピッ)	
ゆらぎのシャワー		スイッチを押したとき		(ピッ)	(給湯温度が変更されました)※
ふろ温度		▲		(上がるメロディー)ふろ温度をあつく	
		▼		(下がるメロディー)ふろ温度をぬるく	
湯量		▲		(上がるメロディー)湯量を多く	
		▼		(下がるメロディー)湯量を少なく	
保温時間		1回押し		(ピッ)保温時間が変更できます	
		0時間以外		(ピッ)保温時間が変更されました	
		0時間		(ピッ)保温しません	
音量	初期設定	中		(ピッ)音声は標準です	
	1回押し	大		(ピッ)音声は大です	
	もう1回	音消し		(ピッ)音声を消します	
	もう1回	小		(ピッ)音声は小です	
呼び出し				(押している間ピーッピーッ)	(ピーッピピピピと5回)

台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など				台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声
運転(「入」にする)		給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
		給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
給湯温度「あつく」				(上がるメロディー)あつく	給湯温度が変更されました
給湯温度(60℃に設定)		台所リモコン優先のとき		(上がるメロディー)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
給湯温度「ぬるく」				(下がるメロディー)ぬるく	給湯温度が変更されました
給湯温度「あつく」または「ぬるく」		浴室リモコン優先のとき		給湯温度は変更できません	
		スイッチを押したとき		(ピッ)湯はりします	湯はりします
自動		湯はり終了5分前	音量設定:大・中・小	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます	(ピッピッピッと5回)残りおよそ5分でおふろが沸きます
			音量設定音消し	(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
		自動湯はり終了時	音量:大・中・小	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
			音量設定音消し	(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
音量	初期設定	中		(ピッ)音声は標準です	
	1回押し	大		(ピッ)音声は大です	
	もう1回	音消し		(ピッ)音声を消します	
	もう1回	小		(ピッ)音声は小です	
時計設定・時、分		スイッチを押したとき		(ピッ)	
ふろ予約		スイッチを押したとき		(ピッ)	
静音・暖房・予備暖房		スイッチを押したとき		(ピッ)	

※温度が変わる場合のみ

知っておいてください

冬期の凍結による破損防止について

●暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（−15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その1では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

お願い

暖房の凍結予防について
・外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。（電源プラグをコンセントから抜かないでください）
・「☼」スノーマークがある放熱器は運転つまみをスノーマークに合わせてください。

対策その1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ・暖房側）が組み込まれています。
  リモコン138-R009・R010・R003をお使いの場合、自動ポンプ運転を開始すると各リモコンの表示画面に浴室リモコンは「🔥」表示が、台所・増設リモコンには「凍結予防」表示が出ます。
  （138-R301・R302・0003には表示されません）

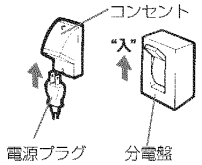
台所・増設リモコン

浴室リモコン

■お客様に行っていただきたいこと

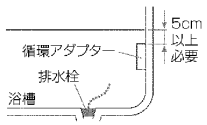
1.電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

- 抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。



2.浴槽の残り湯が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

- 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。



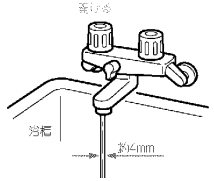
対策その2 給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
  ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、71ページの対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより5cm以上残り湯があることを確認してください。

■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを『切』にします。
- ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結防止のため）
- 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

⚠注意

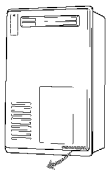
- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

対策その3 水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。



不凍液が入っている場合は「不凍液が入っています」が張ってあります。

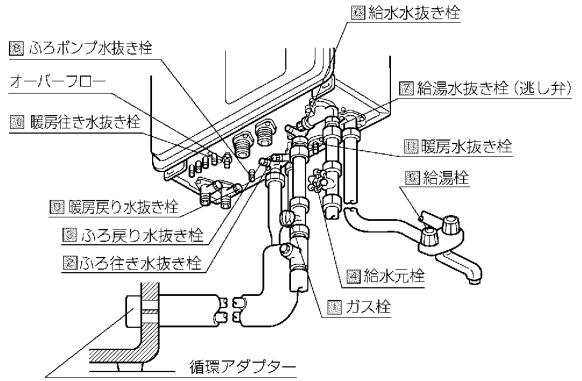
■給湯側・ふろ側の順で行います。

1.給湯側の水抜き

①ガス栓1を閉めてください。
②給水元栓4を閉めてください。
③給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
④給水水抜き栓6・給湯水抜き栓7をすべて左に回してはずしてください。

知っておいてください

冬期の凍結による破損防止について



2.ふろ側の水抜き

①ガス栓1を開けてください。
②給水元栓4が閉めてあることを確認してください。
③浴槽の水を完全に排水してください。
④浴室リモコン運転スイッチを押して（『入』にする）ください。※表示画面が点灯します。
⑤浴室リモコンのおいだきスイッチを押して（『入』にする）、浴槽の循環アダプターから水（お湯）が出てくることを確認してください。
⑥排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して（『切』にする）ください。
※すぐに排水が止まった場合でも、最初においだきスイッチを押してから約3分はそのままにしておいてください。（部品内の水抜きのため）
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
⑦ふろ往き水抜き栓2・ふろ戻り水抜き栓3・ふろポンプ水抜き栓8をすべて左に回してはずしてください。
⑧ガス栓1を閉めてください。

お願い
・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

■暖房側の水抜き

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。
①ガス栓1が閉めてあることを確認してください。
②給水元栓4が閉めてあることを確認してください。
③暖房水抜き栓9・10・11をすべて左に回してはずしてください。
※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
④電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを『切』にしてください）

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

①給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
②給水水抜き栓6・給湯水抜き栓7をすべて閉めてください。
③給水元栓4を全開にしてください。
④給湯栓5を開け通水を確認した後、給湯栓5を閉めてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

①ふろ往水抜き栓2・ふろ戻水抜き栓3・ふろポンプ水抜き栓8をすべて閉めてください。
②暖房水抜き栓9・10・11をすべて閉めてください。
③電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを『入』にしてください）
④ガス栓1を全開にしてください。
⑤リモコンの自動スイッチを押す（『入』にする）と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
⑥もう一度自動スイッチを押す（『切』にする）と、湯はりを中止します。
※通水後初めて暖房・自動・おいだきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓9・10・11が閉まっていることを確認し電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

お願い
再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

知っておいてください

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありませんか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせてください。
- 定期点検のおすすめ（有料）
  ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心して長くご使用いただくために、年１回程度の定期点検をおすすめします。
  なお、給水用具（逆流防止装置）については、（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4年～6年に1回程度をおすすめします。
  点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

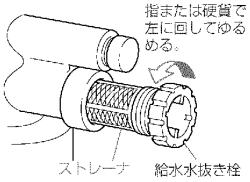
お願い
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

●不凍液の点検と交換（有料）
- 不凍液は1年に1回は濃度や汚れなどの点検を、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。

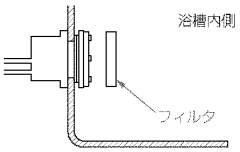
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

■お手入れ方法は

- **機器やリモコン**の表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
  ※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。



- **機器の給気口**（フロントカバーの穴）がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- フィルタのお手入れは
  フィルタをはずし、こまめに掃除してください。
  フィルタは手ではずせます。
  掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。
  フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。



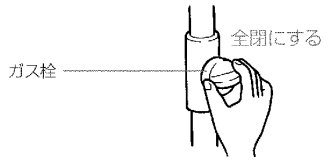
知っておいてください

長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

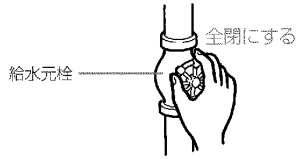
1 ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部にあります。



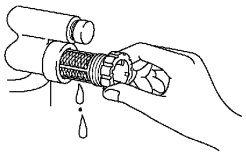
2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部にあります。



3 機器の水抜きをする。

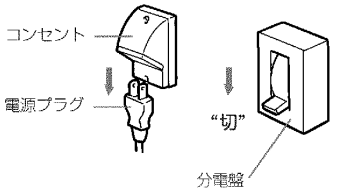
（72～74ページ参照）



4 電源プラグを抜く。

コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。

⚠注意
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電の恐れがあります。



知っておいてください

知っておいてください

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？	
	ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？	（75ページ）
	凍結していませんか？	
	運転スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	（19・49ページ）
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	（19・49ページ）
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	
	自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでふろ設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後も一旦お湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふろ設定温度のお湯がでます。	
給湯栓を絞ると水になった	この機器は適水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？（21・51ページ）	
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない	ふろ温度設定は適切ですか？	
	浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？（75ページ）	
	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。	
暖房運転中、放熱器が止まったり温度が下がったりする	おいだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。	
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。	
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか？	（35・67ページ）
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	（75ページ）
	湯はり量の設定は適切ですか。	（25・55ページ）
	浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。	
	おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか。	
	おふろの自動運転が完了しないうちに自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。	
オーバーフロー口からお湯が少しの間出ることがある	断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 また、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。また、冬期など気温が低い場合には、ふろ設定温度まで沸き上げるのに時間がかかることがあります。	
「おふろが沸きました」とお知らせしてから沸きあげ（おいだき）運転を行う	夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量の水はり後、「おふろが沸きました」とお知らせしてから沸きあげ（おいだき）運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合には、「おふろが沸きました」とお知らせしてから、ふろ設定温度まで沸きあげ（おいだき）運転を行うこともあります。どちらの場合も機器の故障ではありません。	

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環アダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がすることがある	おいだき配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音（ウーン）がする	おいだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	おふろの予約時、予約時刻の約30分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。	
	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。	
	長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。	
リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がする	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

故障かな？と思ったら

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 機器内の漏電安全装置が作動していませんか。一旦分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「 –:– – 」または「 –:– – 」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「 –:– – 」または「 –:– – 」になります。再度設定しなおしてください。	（18・48ページ）
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	（19・49ページ）
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている（138-R009・R010の場合）	セーブモードの設定にしてある場合、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えます。 再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。	（40ページ）
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない（138-R009・R010の場合）	表示の節電（セーブモード）がはたらいているときに ▲ ▼ 風呂/水栓 スイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう1度押すとそのスイッチの動作をします。 運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	（40ページ）

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ 給湯栓は十分に開いていますか？ ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？ ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。また、お湯を使っていなくても、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ 浴槽の循環アダプターのフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	（75ページ）
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	
逃し弁（73ページの図中の⑦）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

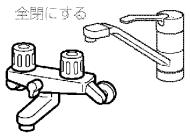
故障かな？と思ったら

故障表示が点滅する

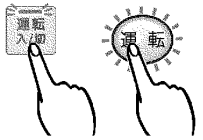
機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

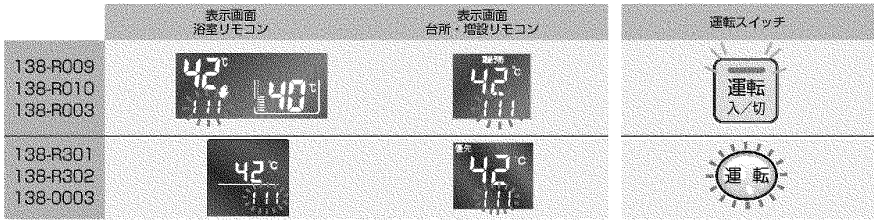


3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。



4 再び使用してみてください。

● 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態
032	自動 おいだき たし湯 ぬる湯
101	給湯 自動
111	給湯 自動 たし湯
113	自動 おいだき 暖房
121	給湯 自動 たし湯
123	自動 おいだき 暖房
140	給湯 自動 おいだき たし湯
161	給湯 自動 (おいだき) たし湯

故障表示	使用状態
173	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 ぬる湯
190	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 ぬる湯
252	自動
310	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 ぬる湯
312	自動 おいだき
313	自動 おいだき 暖房
321	給湯 自動 (おいだき) たし湯

故障表示	使用状態
322	自動 おいだき
323	自動 おいだき 暖房
432	自動
433	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 ぬる湯
502	自動 たし湯 ぬる湯
521	給湯 自動 たし湯
523	自動 おいだき 暖房

故障表示	使用状態
543	給湯・暖房 自動 おいだき たし湯 ぬる湯
611	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
613	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
632	自動 おいだき
710	給湯 自動 おいだき たし湯 暖房
721	給湯 自動 (おいだき) たし湯
723	(給湯・たし湯) 自動 おいだき 暖房

故障表示	使用状態
901	給湯 自動
991	給湯 自動

101を表示しているときは、お湯や暖房を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となりますので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、約50℃の高温のお湯が出ますので、使用には十分にご注意ください。

主な仕様・能力表

品名	135-R150	135-R154	135-R152	135-R155	135-R156
型名	RUFH-V1610SAW2-3(A)	RUFH-V1610SAA2-3(A)	RUFH-V1610SAT2-3(A)	RUFH-V1610SAB2-3(A)	RUFH-V1610SAU2-3(A)
型式名	RUFH-V1610SAW(AW)A	RUFH-V1610SAA(AA)A	RUFH-V1610SAT(AT)A	RUFH-V1610SAB(AB)A	RUFH-V1610SAU(AU)A
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはPS(扉内)アルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト羽木設置	パイプシャフト扉内設置	パイプシャフト扉内設置
		側方排気型	前方排気延長型	後方排気延長型	上方排気延長型
外形寸法(mm)	高さ750×幅480×奥行200				
質量(kg)	37				
温度調節 給湯 浴室	温度設定可変型(約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
温度調節 給湯 台所	温度設定可変型(約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
温度調節 ふろ	温度設定可変型(約37℃～約48℃)				
温度調節 暖房	2温度型(約80℃および約60℃)				
点火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト点火)				
接続 ガス	20A(R3/4)				
接続 給水・給湯	15A(R1/2)				
接続 暖房(往・戻)	低温往:QFジョイント用継手、左記以外:QF16ジョイント用継手				
接続 ふろ往・戻	QF16ジョイント用継手				
電気関係 電源	AC100V				
電気関係 リモコン側	DC24V以下				
電気関係 最大消費電力W (60/50Hz) 待機時	〈リモコンセット138-R010接続時〉運転SW「切」:約3.3W、運転SW「入」:約5W、セーブモード時:約3.5W 〈リモコンセット138-R301・R302接続時〉運転SW「切」:約5W、運転SW「入」:約8W				
電気関係 最大消費電力W (60/50Hz) 同時使用	245/305	265/325			
電気関係 最大消費電力W (60/50Hz) 凍結予防運転	142(凍結予防ヒータのみ)、360(凍結予防運転時最大)				
電気関係 電源ケーブル リモコンケーブル	VCT(2心)2.0 m／VCTまたはVCTF(2心)				
安全装置	立消え安全装置 空だき安全装置 空だき防止装置 沸騰防止装置 過熱防止装置 過電流安全装置 過圧防止安全装置 ファン回転検出装置 漏電安全装置 凍結予防装置 停電安全装置 誘導雷保護装置				

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ(13A 12A共通)		1時間当たりのガス使用量:kW ( )内はkcal/h			出湯能力(能力最大):L/min	
		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.9(41,200)	34.9(30,000)	13.0(11,200)	16.0	10.0
都市ガス用	12A	44.7(38,500)	32.6(28,000)	12.1(10,500)	14.9	9.3
LPガス用		47.9kW(3.43kg/h)	34.9kW(2.5kg/h)	13.0kW(0.93kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

保　　証　　書

お買い上げいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。
本書はお買い上げ店、お買い上げ日が記載されている保証登録カードまたは領収証等とともに大切に保管してください。

商品名	給湯暖房機	型番	135-R150型 135-R152型 135-R154型 135-R155型 135-R156型

1．保証期間
　保証期間は、お買い上げの日から2年間です。お買い上げ日については保証登録カードまたは領収証等をご確認ください。
　なお、本保証書内に別途指定されている部品の保証期間については、その記載年数とします。
2．保証の内容
　取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ店もしくは当社代理店が無料修理させていただきます。
　なお、無料修理できない場合の免責事項を記載しておりますのでご確認ください。
3．保証の範囲
　保証は機器本体および当社または当社指定業者の施工部分を対象とします。
　消耗品は、保証の対象ではありません。
4．補修用部品の保有期間と有料修理について
　当社は、当商品製造中止後10年を基準に補修用性能部品を調達したうえ、修理によって性能が維持できる場合はお買い上げ店もしくは当社代理店が有料で修理いたします。
　但し、当商品製造中止後10年経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
5．免責事項
　つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
（1）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
（2）お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
（3）火災、塩害、地震、風水害、落雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流・電圧・周波数・電磁波、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入、その他天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
（4）水道管の錆など異物の流入による故障および損傷。
（5）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
（6）音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
（7）給湯・暖冷房システムのうち、当社または当社指定以外の業者の施工部分およびその施工部分に起因した故障および損傷。
（8）業務用の場所（喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等）で長時間ご使用になられた場合。
（9）商品に表示している以外のガスでご使用になられた場合。
（10）温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
（11）本書および保証登録カードまたは領収証等のご提示がない場合。
（12）保証登録カードまたは領収証等にお買い上げ店、お買い上げ日の記入のない場合、あるいはお買い上げ店の訂正印なしで、本書または保証登録カード、領収証等の字句を書きかえられた場合。
（13）ご使用場所が当社のガス供給区域外の場合。（出張料のみ別途頂きます。）

裏面もご覧下さい。

サービス履歴

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　メ　モ	担当者

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK
この表示説明書は地球環境に配慮し、古紙100%の用紙に、アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用して印刷されています。

6．お客さまへ
（1）無料修理やアフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げ店もしくはもよりの大阪ガスへお問い合せください。
（2）保証登録カードまたは領収証等にお買い上げ店名の記載のないものについては無効となりますので購入時に必ずご確認ください。
（3）本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
（4）ご転居の場合またはご贈答品等で保証登録カードまたは領収証等に記載してあるお買い上げ店に修理がご依頼できない場合には、もよりの大阪ガスへご連絡ください。お問い合せ先については別添、大阪ガスのお問い合せ先をご参照願います。
（5）本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan
（6）この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

別途指定部品（3年間保証部品）

・熱交換器（給湯、暖房）
・ファン（給湯、暖房）
・補給水タンク
・浴室リモコン
・増設リモコン
・電装ユニット
・循環ポンプ（暖房）
・ガス比例制御弁（給湯、暖房）
・台所リモコン

※保証登録カード・領収証等貼付欄
お買い上げ店名・お買い上げ日が記載されている保証登録カード、または領収証等とセットして保管してください。

大阪ガス株式会社　大阪市中央区平野町4−1−2
Tel フリーダイヤル 0120−0−94817
（お客さまセンター）